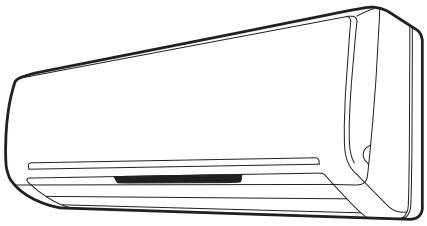
CHOFU

温水熱源機付エアコン
取 扱 説 明 書



形名 RAY-4037
RAY-4037K
RAY-4037E1

保証書別添

このたびは長府製品をお買い求めいただきまして まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は据付工事説明書・保証書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

20698224 (M)

もくじ

		ページ
ご使用の前に	特　長	2
	安全上の注意	2
	各部の名称とはたらき	
	室外ユニット	9
	室内ユニット	10
	エアコン用リモコン	11
	熱源機用リモコン	12
	エアコン用リモコンの乾電池の入れかた	14
	運転の前に	
	空気清浄フィルタの取付け	15
	現在時刻の設定	16
運転のしかた	冷房・ドライ・暖房(エアコン)・自動運転	18
	ランドリー(衣類乾燥)運転	20
	クリーン運転	21
	マイナスイオン運転	22
	風向調節	23
	床暖房運転	24
	室内ユニットの表示部について	26
上手に使ってね	エアコンのタイマー運転	
	おやすみ運転	27
	入タイマー運転	28
	切タイマー運転	29
	入タイマー、切タイマーの組み合わせ	29
	床暖房のタイマー運転	
	まいにちタイマー運転	30
	入・切タイマー運転	33
	E-CON接続時のリモコンの設定	34
	チャイルドロックの設定	35
	補助ヒータの設定	35
	エアコンの応急運転・強制冷房運転	36
	上手な使いかた	37
	日常の点検・手入れ	38
	（吸込グリル/エアフィルタ/空気清浄フィルタ/マイナスイオン発生器/循環水/長期間使用しないときは/循環水の水抜き/シーズン前の準備/点検のおすすめ）	
故障かな？	故障・異常の見分けかたと処置方法	
	故障・異常が発生したときは	45
	エラーコードについて	46
	修理を依頼する前に	47
	アフターサービス	48
	長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	49
	仕　様	50

特　長

●地球に優しく省エネで安心なユニットです。
●地球環境に優しい新冷媒(R410A)を使用しているため、オゾン層を破壊しません。
●電気を使用していますので温室効果の原因になる二酸化炭素の排出も抑制します。
●大気中の熱を吸収して温水を作る省エネ性に優れたヒートポンプ方式を採用しています。
●圧縮機により電気を効率よく利用するので従来の電気ヒータ式よりお得です。
●火を使わずに温水を作る安全設計です。
●床暖房とエアコンが連動するユニットとして使用することができます。

安全上の注意

●ご使用の前に、この「**安全上の注意**」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
●ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
　いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

●絵表示について次のような意味があります。

禁　止				注　意		指　示	
	一般的な禁止		水濡れ禁止		一般的な警告・注意		必ず行うこと
	濡れ手禁止		分解禁止		高温注意		アースを接続すること
							電源プラグを抜くこと

は参考になるページです。

次のような場所に設置されていないことを確認してください

●最低外気温が－25℃以下になるおそれがある地域。
　(外気温が－20℃を下回る場合は必ず連続運転で使用してください。)
●近くに高温になるものがある場所。(能力不足・故障の原因)
●隣家などに近い場所。(騒音苦情の原因)
●工業用ミシンなど高周波ノイズを発生する機器がある場所。(誤動作・故障の原因)
●塩害の起きやすい場所。(腐食の原因)
●温泉地などで硫化ガスにさらされる場所。(腐食・故障の原因)
●アンモニアにさらされる場所。(腐食・故障の原因)
●積雪により室外ユニットがふさがれてしまう場所。(能力不足・故障の原因)
●室外ユニットの吹出口からの風が動植物にあたる場所。(動植物への悪影響)
●油が飛び散ったり、油煙がたちこめる場所。(プラスチックの変質破損の原因)

騒音にご配慮ください

●据付けにあたってはユニットの重量に充分耐える場所で、運転音や振動が増大しない場所を選んでください。
●室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選んでください。
●室外ユニットの吹出口の近くに物を置くと、機能低下や騒音の原因になりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
●運転中に異音がする場合は運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカを「**切**」にしてお買い求めの販売店にご相談ください。

据付け上の注意

⚠警告(WARNING)

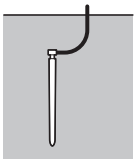
据付けはお買い求めの販売店にご依頼を…

お客様ご自身で据付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れ・ガス漏れの原因になります。

電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する

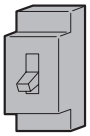
専用以外のコンセントを使用すると発熱・火災の原因になります。

アース工事をする



アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アース工事が不完全な場合は感電の原因になります。

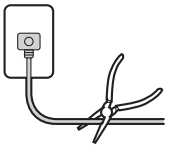
漏電遮断器を取付ける



漏電遮断器の設置が必要です。取付けられていないと感電の原因になることがあります。

電源コードを切断して延長しない

電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。
絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。

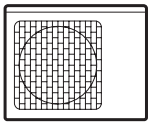


⚠注意(CAUTION)

油煙の多い場所、油成分が浮遊している場所、可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のほこりがある場所には設置しない

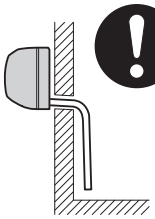
万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると火災・故障・腐食の原因になることがあります。

純正部品以外は使用しない



事故防止のため**当社純正部品**以外を使用しないでください。

ドレン排水について



室外に確実に排水されることを確認してください。不確実な場合は水漏れし、家財などを濡らす原因になることがあります。

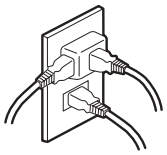
使用上の注意

⚠警告(WARNING)

電源プラグは確実に差し込む

電源プラグを差し込む際は、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもほこりの付着・つまり・がたつきがないことを確認し、刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりの付着・つまり・がたつきがあると火災や感電の原因になります。コンセントにがたつきがある場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

延長コードの使用、タコ足配線はしない（発熱・火災・感電の原因）



途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線はしないでください。

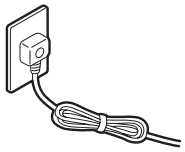
電源は専用回路を使用する

(火災の原因)

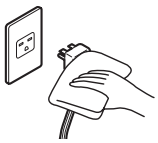


電源コードは束ねたままで使用しない

(発熱・火災・感電の原因)

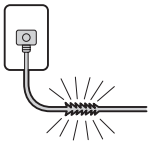


電源プラグのお手入れをする



ときどきは電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

電源コードは破損させない、加工しない



重いものを載せたり、加熱したり、加工したり、引張ったりしないでください。傷んだまま使用すると火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜いて停止させない（火災や感電の原因）

異常時は運転を停止して電源プラグを抜く

(火災・感電・故障の原因)

以下のような症状のときは、運転を停止して電源プラグを抜く、またはブレーカを切り、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

- ブレーカがたびたび落ちる。
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源プラグが変色している。
- 運転中にこげくさい臭いがする。
- 室内ユニットや配管接続部から水が漏れる。
- 架台や吊り下げなどの取付け部品に腐食や緩みがある。
- 異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

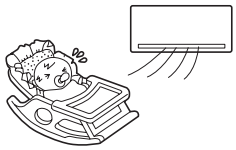
冷えない、暖まらない場合はお買い求めの販売店に相談する

エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買い求めの販売店にご相談ください。冷媒の追加を伴う修理を行った場合は、漏れ箇所の修理をお買い求めの販売店に確認してください。

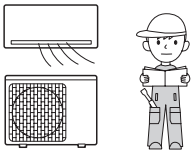
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

⚠警告(WARNING)

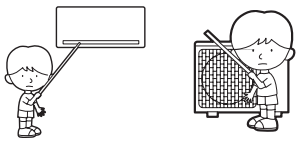
長時間、風を体にあてない
冷やしすぎ(暖めすぎ)ない
(体調不良・健康障害の原因)



自分で分解・改造をしない
(火災・感電・けが・水漏れの原因)



吸込口・吹出口に指や棒などを入れない (けがの原因)



内部でファンが高速回転しています。

床暖房運転時に床暖房パネルの上で就寝しない



乳幼児・お子様・お年寄り・病気のかた・からだの不自由なかた・皮膚の弱いかた・非常に疲れているかた・深酒・睡眠薬を飲まれたかたは、熱すぎてもお客様ご自身で調節ができないため、低温やけどの原因になります。

不凍液を乳幼児・お子様の手の届く所に置かない

健康を害する原因になります。万一飲んだ場合は、すぐに吐かせて医師の診断を受けてください。

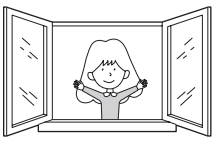


床面温度を上げすぎない

床面温度を上げすぎて、長時間接触すると低温やけどの原因になります。

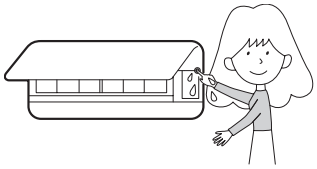
⚠注意(CAUTION)

ときどき換気する (酸欠事故の原因)

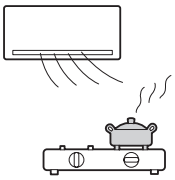


燃焼器具などをいっしょに使用する場合は、こまめに換気してください。

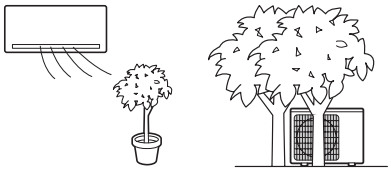
濡れた手でスイッチ、電源プラグを操作しない (感電の原因)



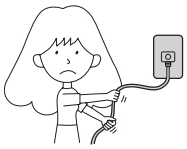
エアコンの風があたる場所に燃焼器具を置かない (燃焼器具の不完全燃焼の原因)



動植物に風があたる場所に設置しない (動植物への悪影響)



電源コードを引張らない
(発熱や火災の原因)



電源プラグを抜くときはプラグを持って行ってください。

安全上の注意

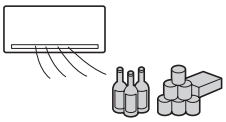
⚠注意(CAUTION)

ライターやスプレーなどを置かない



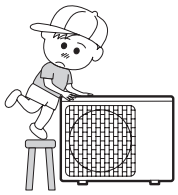
室内外ユニットの吹出口から1m以内の場所や床(床暖房パネル)の上に直接置かないでください。爆発や火災の原因になります。

他の目的に使用しない



食品・精密機器・美術品の保存や動植物の生育など特殊な用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない（けがの原因）



運転時は室外ユニットのカバーをはずす（故障の原因）



家財道具に注意

床(床暖房パネル)の上に直接調度品や家具などを置くと熱がこもり、ひずみなどが発生する原因になります。

床の1箇所に荷重をかけない

床(床暖房パネル)の上にピアノなどの重い物を置く場合は緩衝材を敷いて、1箇所に荷重がかからないように設置してください。床が破損し、水漏れの原因になります。

閉め切った部屋で目が痛くなる場合は換気をする

ホルムアルデヒドなどによる体調不良の原因になることがあります。換気をしてください。

床暖房パネルの張り替えや修理はお買い求めの販売店にご依頼を…

床暖房パネルの張り替えや修理はお買い求めの販売店、または専門業者にご依頼ください。お客様ご自身で行うと水漏れの原因になります。

冬期には凍結予防のため電源を切らない

機器や配管が凍結して破損することがあります。電源を切るときには必ず循環水の水抜きを行ってください。

〔循環水に不凍液を使用している場合は外気温が−20℃(無風状態)まで凍結しません。〕

43ページ

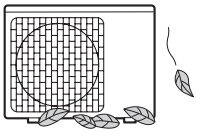
家庭用以外の使用禁止
(事故の原因)

この機器は一般家庭でご使用いただくために製造されたものです。

水抜きを行うときはやけどに注意する

循環水の温度は最高約60℃になり、やけどの原因になることがあります。

室外ユニットの周囲に落ち葉がたまらないようにする



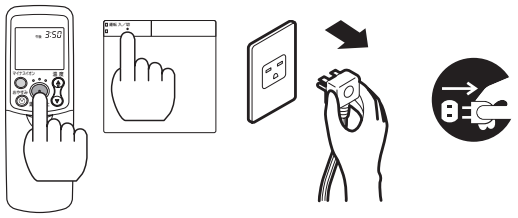
落ち葉があると、小動物が侵入して、内部の電気部品に触れ、発煙・発火・故障の原因になることがあります。

⚠注意(CAUTION)

室内ユニットの内部の洗浄は…

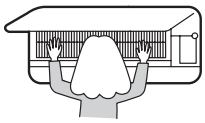
室内ユニットの内部の洗浄はお客様ご自身で行わず、お買い求めの販売店にご相談ください。誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、内部樹脂部品が破損したり、水漏れすることがあります。また、電気部品やモータの発煙・発火・故障などの原因になる可能性があります。

掃除をするときは…（感電やけがの原因）



内部でファンが高速回転していますので運転を停止し、電源プラグを抜いてください。

金属部に触らない



フィルタの脱着やお手入れのときは、金属部に触らないでください。また、室外ユニットの側面や裏面のアルミ部分に触らないでください。けがの原因になります。

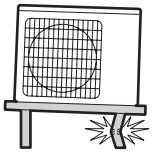
室内外ユニットの下や近くに他の電気製品を置かない

(感電や故障の原因)

電気製品や濡れて困る物を下に置かないでください。室内外ユニットから水滴が滴下することがあります。

据付台の確認

(けがの原因)



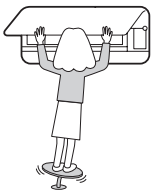
傷んだ状態で放置すると室外ユニットの落下につながります。

エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器を載せたりしない（漏電による感電の原因）

幼児に本体やリモコンで遊ばせない

誤った操作による体調悪化や健康障害の原因になります。

不安定な台の上に乗らない



フィルタの脱着やお手入れのときは、不安定な台の上に乗らないでください。落下・転倒してけがの原因になります。

床暖房パネルが室外ユニットより上方にある場合は、電源プラグを抜いたり、ブレーカを切らない

床暖房パネルに空気がたまり、暖まりが悪くなることがあります。

リモコン用乾電池について

下記のことを守らないと、破裂・液漏れなどにより、けが・やけどの原因になることがあります。もし液に触れたときは、水でよく洗い流してください。また、リモコンなどに液が付着した場合は、液に直接触れないでください。

- ●極性表示⊕⊖を間違えて挿入しないでください。
- ●充電しないでください。
- ●乾電池に表示している「使用推奨期間」をすぎて使用しないでください。
- ●使い切った乾電池をリモコンに入れたままにしないでください。
- ●種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ●乾電池に直接ハンダ付けしないでください。
- ●ショート・分解・加熱・火の中に投入しないでください。
- ●乾電池を廃棄するときは、端子にテープなどを巻きつけて絶縁してください。他の金属や電池と混じると発熱・破裂・発火の原因となります。

安全上の注意

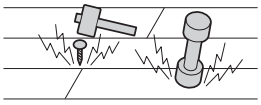
⚠注意(CAUTION)

運転中や停止直後に給水タンクのふたを開けない



運転中や停止直後に給水タンクのふたを開けると循環水が飛び散ってやけどの原因になります。

床(床暖房パネル)の上に釘や突起物を刺したり、固いものをぶつけたり、落としたりしない



床(床暖房パネル)の破損により水漏れや故障の原因になることがあります。

お願い(NOTICE)

電気器具を近くに置かない

テレビやラジオなどを近くに置くと映像の乱れや雑音が入ることがあります。
機器から離れた場所に置いてください。

リモコンの設置場所に注意

リモコンを燃焼器具の上・水のかかる場所・直射日光のあたる場所・業務用薬品を使用する場所・幼児の手が届く場所などに設置しないでください。故障の原因になります。

他の暖房機器に注意

床(床暖房パネル)にホットカーペットを敷かないでください。変形や変色の原因になります。ファンヒーターを使用すると温風があたる床は高温になります。マットなどで保護してください。また、こたつは電源を入れないでください。

床の汚れに注意

床(床暖房パネル)の上に水・薬品・醤油などをこぼした場合はすみやかにふき取ってください。そのまま放置すると、床暖房パネルの放熱板が腐食することがあります。常時水の飛び散るおそれのある台所や洗面所は通気性のよいマットなどを敷いて保護してください。

直射日光に注意

床暖房パネルが天然木の場合は、直射日光が長くあたると熱や紫外線による変色の原因になります。

乾燥に注意

連続運転で室内が乾燥しすぎて床にすき間やひび割れが生じることがあります。加湿器の併用をおすすめします。

循環水に注意

循環水には別売の純正不凍液または水道水を使用してください。飲用に適さない水・井戸水・工業用水・熱湯・添加剤・ゴミなどを入れると故障の原因になります。

落雷のおそれがあるときの処置

雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、運転を停止しすみやかに電源プラグをコンセントから抜く、またはブレーカを切ってください。

お願い(NOTICE)

リモコンについて

リモコンのスイッチを先のとがったもので押さないでください。故障の原因になります。また、リモコンの表面をガソリン・ベンジン・シンナーなどでふかないでください。発火や故障の原因になります。

移設・修理時の注意

⚠警告(WARNING)

機器の修理はお買い求めの販売店にご相談を…

修理に不備があると火災・感電・水漏れの原因になります。

移設はお買い求めの販売店にご相談を…

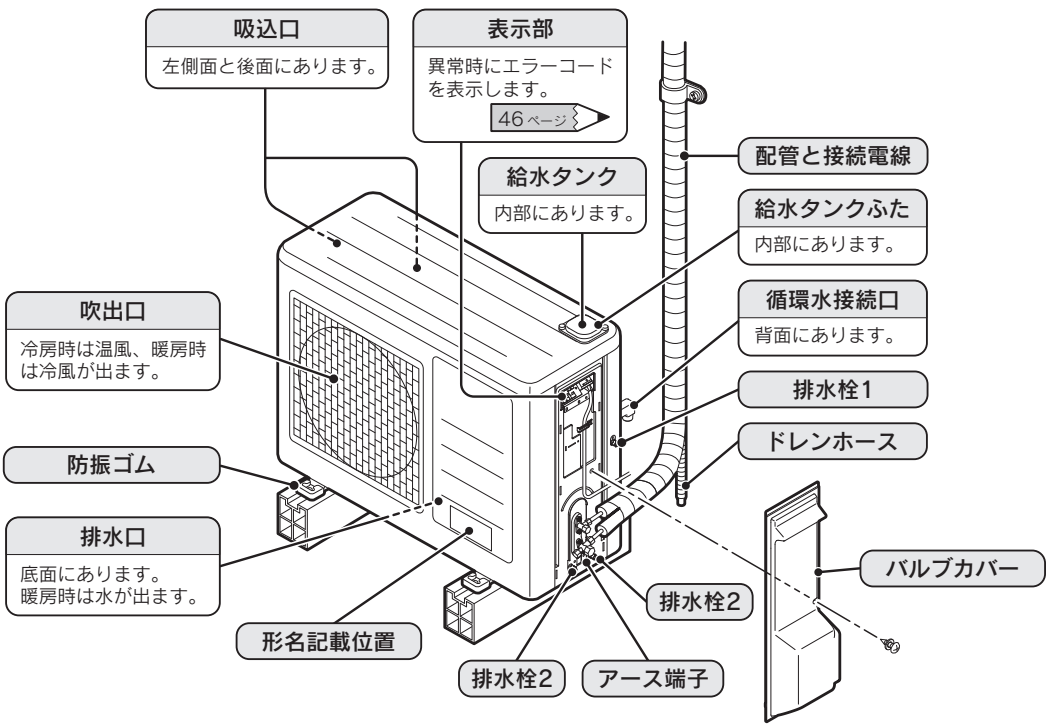
移設に不備があると火災・感電・水漏れの原因になります。

指定冷媒以外は使用(冷媒補充・入替え)しない

機器の故障や破裂、けがなどの原因になります。

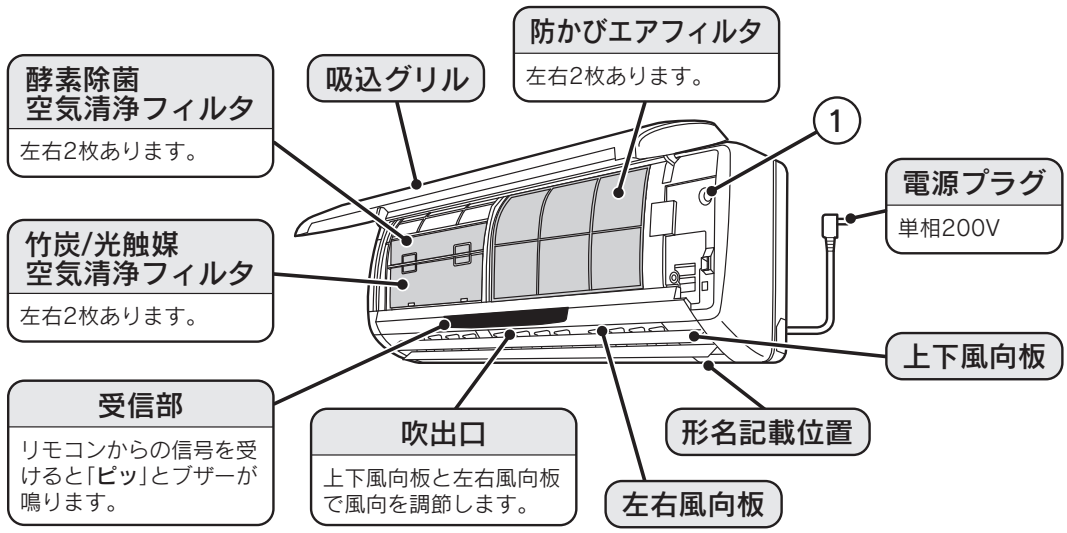
各部の名称とはたらき

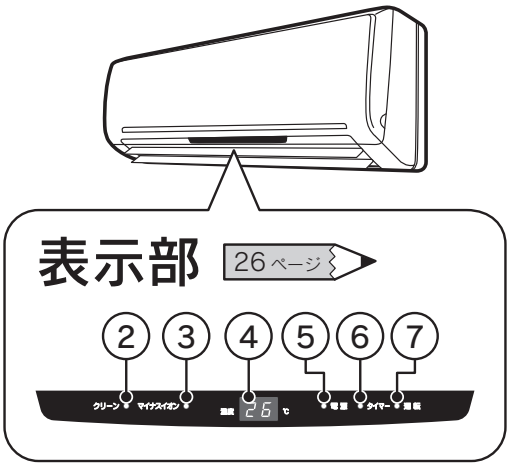
室外ユニット



各部の名称とはたらき

室内ユニット





①応急運転スイッチ

- ●リモコンの紛失、乾電池の消耗などにより一時的にリモコンが使用できなくなった場合に、応急的な運転ができます。
- ●試運転時の強制冷房運転をするときに使用します。

②クリーンランプ

- ●**点灯**…クリーンスイッチが「**入**」になっています。
- ●**消灯**…クリーンスイッチが「**切**」になっています。

③マイナスイオンランプ

- ●**点灯**…マイナスイオンスイッチが「**入**」になっています。
- ●**消灯**…マイナスイオンスイッチが「**切**」になっています。

④温度表示部

運転時に室温を表示します。温度調節時には設定温度を表示します。床暖房運転中と床暖房運転終了後に暖房運転(エアコン)が選択された場合は、暖房運転(エアコン)を開始してから数分間は「--」(室内温度検知中)の表示になります。部屋の状況により室温表示が安定するまでに時間がかかることがあります。故障・異常発生時にはエラーコードを表示してお知らせします。46ページ

⑤電源ランプ

- ●**点灯**…運転/停止スイッチが「**入**」になっています。
- ●**消灯**…運転/停止スイッチが「**切**」になっています。

⑥タイマーランプ

- ●**点灯**…タイマー運転がセットされています。
- ●**消灯**…タイマー運転がセットされていません。

⑦運転ランプ

- ●**点灯**…室外ユニットが運転しています。
- ●**消灯**…室外ユニットが停止しています。

※各ランプの点灯･消灯は室内ユニットを単独で運転した場合です。床暖房と同時に使用する場合は異なります。

エアコン用リモコン(CAR-29KDLI)

①送信部

室内ユニットの受信部に信号を送ります。

②入 切タイマー表示

●入タイマー表示
入タイマーを設定すると表示します。
●切タイマー表示
切タイマーを設定すると表示します。

③運転表示

運転状態を表示します。

④運転/停止スイッチ

押すと表示部が点灯して運転し、もう一度押すと表示部が消え、停止します。

⑤マイナスイオンスイッチ

マイナスイオン運転をするときに押します。

⑥おやすみスイッチ

おやすみ運転をするときに押します。

⑦上下風向スイッチ

スイング運転をするときや上下風向板を動かすときに押します。

⑧運転切換スイッチ

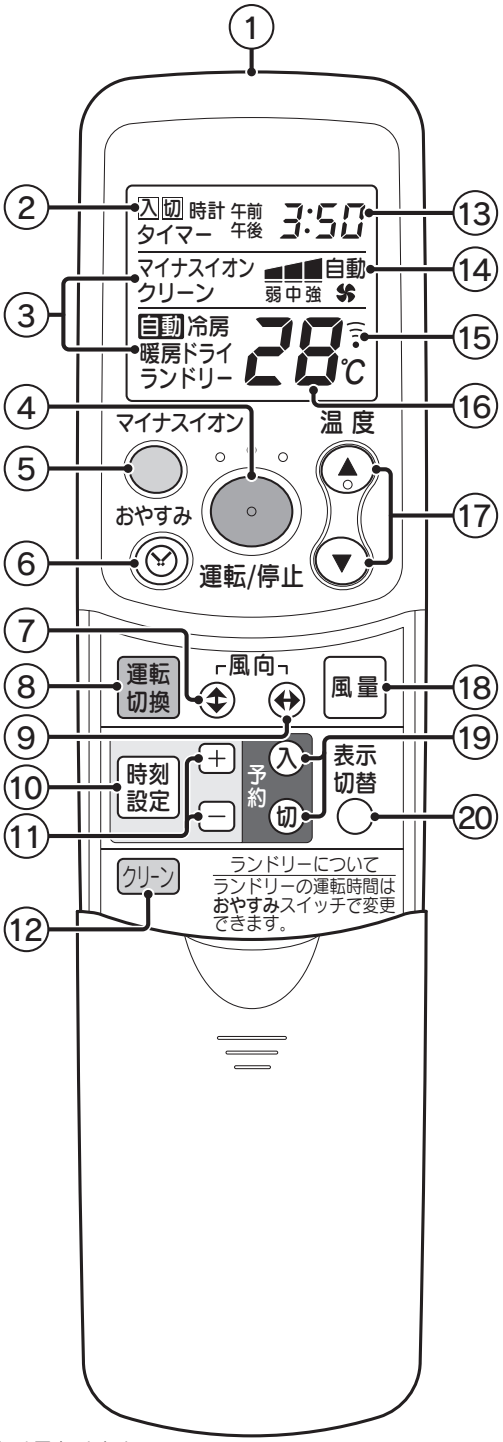
運転を切換えるときに押します。
押すたびに「**自動**」「**冷房**」「**ドライ**」「**ランドリー**」「**暖房**」と切換わります。

⑨左右風向スイッチ

左右風向板を動かすときに押します。

⑩時刻設定スイッチ

現在時刻、タイマー時刻を設定するときに押します。



⑪時刻調節スイッチ

現在時刻、タイマー時刻を調節するときに押します。
⊕…時刻をすすめます。
⊖…時刻を戻します。
押し続けると10分単位で変わります。

⑫クリーンスイッチ

クリーン運転をするときに押します。

⑬時刻表示

現在時刻、タイマー時刻を表示します。

⑭風量表示

風量切換スイッチで設定した風量を表示します。
「**自動**」にすると室温と設定温度の差に応じて自動的に風量が変わります。

⑮送信表示

リモコンから室内ユニットへ信号を送信するときに点灯します。

⑯温度表示

設定温度を表示します。

⑰温度調節スイッチ

設定温度を変更するときに押します。温度の調節範囲は16～30℃です。
▲…1回押すと1℃上がります。
▼…1回押すと1℃下がります。
押し続けると早送りになります。

⑱風量切換スイッチ

風量を切換えるときに押します。
押すたびに「**弱**」「**中**」「**強**」「**自動**」と切換わります。

⑲入スイッチ、切スイッチ

「**入タイマー**」、「**切タイマー**」を設定するときに押します。

⑳表示切替スイッチ

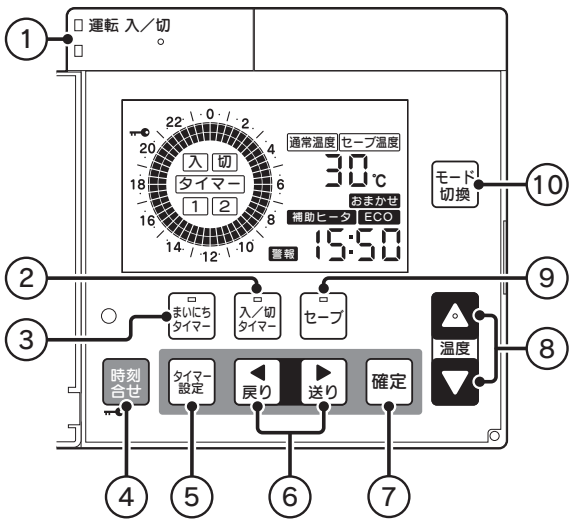
室内ユニットの表示部の明るさを切換えます。

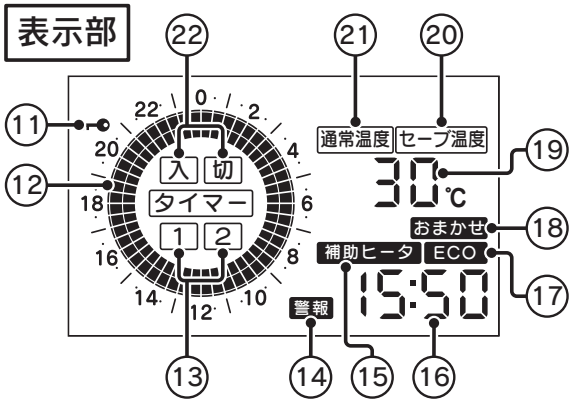
ふたを開けた状態です。
表示例は説明のためのもので、実際とは異なります。
スイッチを押すと該当するものだけを表示し、その後、すべての設定内容を表示します。

各部の名称とはたらき

熱源機用リモコン(別売部品・CMR-2611)

※ふたを開いた状態です。





①運転入/切スイッチ (運転ランプ/モニターランプ)

手動で運転、停止するときに押します。
運転ランプ(上)
点灯…床暖房運転中です。
モニターランプ(下)
点灯…循環水加熱中です。
点滅…警報、または警告表示中です。

リセット(警報解除)の方法
運転入/切スイッチを一度「**切**」にしてから再度「**入**」にします。

②入/切タイマースイッチ (入/切タイマーランプ)

入・切タイマー運転のセット・解除をするときに押します。セットすると入/切タイマーランプが点灯します。

③まいにちタイマースイッチ (まいにちタイマーランプ)

まいにちタイマー運転のセット・解除をするときに押します。セットするとまいにちタイマーランプが点灯します。

④時刻合せスイッチ

現在時刻を設定するときに押します。
また、約3秒間押し続けると「**ピピッ**」とブザーが鳴りチャイルドロックの設定・解除ができます。

⑤タイマー設定スイッチ

タイマー運転の設定内容を変更するときに押します。

表示例は説明のためのもので、実際とは異なります。
タイマー運転内容表示の「▮」をカーソルといい、30分単位で運転モードを設定できます。

⑥設定切換スイッチ	⑩モード切換スイッチ	⑯時刻表示
現在時刻・タイマー運転の設定内容を変更するときに押します。	運転モードを切換えるときに押します。	現在時刻を表示します。 異常時にエラーコードを表示します。 46ページ
⑦確定スイッチ	**⑪チャイルドロック表示**	
変更内容を確定するときに押します。約3秒間押すと「**ピピッ**」と音がして補助ヒータの設定・解除ができます。 （別売の補助ヒータを接続している場合のみ） 35ページ	表示中は運転入/切スイッチを「**切**」にする操作以外は受け付けません。	**⑰ECO表示** ECO運転を設定中に表示します。
⑧温度調節スイッチ	**⑫タイマー運転内容表示**	**⑱おまかせ表示**
設定温度・タイマー運転の設定内容を変更するときに押します。温度調節範囲は、機器の設定により0～50℃、または0～60℃になります。	タイマー運転の運転内容をカーソル(30分単位)で表示します。	おまかせ運転を設定中に表示します。
⑨セーブスイッチ（セーブランプ）	**⑬タイマー1・2表示**	**⑲設定温度表示**
セーブ温度のセット・解除をするときに押します。セットするとセーブランプが点灯します。	まいにちタイマー運転の設定・運転中に点灯します。	設定温度を表示します。
	⑭警報表示	**⑳セーブ温度表示**
	異常時に点灯して異常をお知らせします。	セーブ温度運転中に表示します。
	⑮補助ヒータ表示	**㉑通常温度表示**
	補助ヒータが設定されているときに表示します。 （別売の補助ヒータを接続している場合のみ） 35ページ	通常温度運転中に表示します。
		㉒入・切タイマー表示
		入・切タイマー運転を設定・予約すると表示します。

表示部の特性について

●表示内容などにより明るさにムラが生じることがあります。
●画面を正面以外から見ると表示色が変化して見えることがあります。
●気温が下がると表示の切換わりが遅くなることがあります。

熱源機用リモコンについて

●何も操作しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトが消灯します。
●下記の場所には取付けないでください。
・操作しにくい場所　・幼児の手が届く場所　・ストーブなどに近い場所
・表示が見えにくい場所　・直射日光があたる場所　・湿気の多い場所
・蒸気・水滴・水しぶきなどがかかる場所
・ガステーブル・コンロなどの燃焼器具の上部
・テレビやラジオから１m以内、テレビのアンテナから3m以内の場所
●熱源機用リモコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。
●設定時以外はふたを閉じてください。開いたままにするとけがや破損の原因になります。
●時刻合せスイッチの左上にある凹部に触らないでください。故障の原因になります。

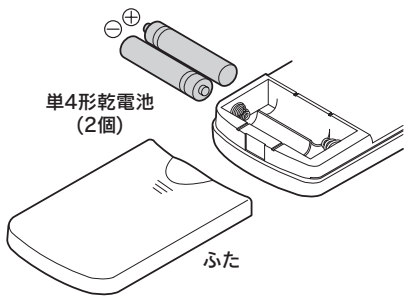
エアコン用リモコンの乾電池の入れかた

1 ふたをはずす
ふたを手前に引き、止まったところでふたを持ち上げるとはずれます。

2 乾電池を入れる
表示に従って⊕⊖を正しく入れてください。

3 ふたを取付ける
レールにそって差し込んでください。

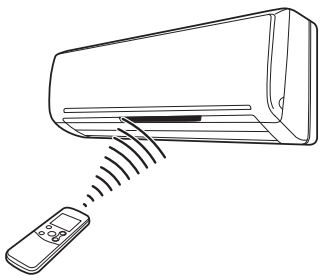
4 表示部を確認する
運転/停止スイッチを押して表示が出ることを確認してください。



●付属の乾電池はモニター用です。リモコンの表示がうすくなったり、信号を受けつけなくなったりした場合は、乾電池を入替えてください。
●乾電池は2個とも同じ種類の新しいものを入れてください。
●乾電池を交換した直後は「**自動**」運転の「26℃」、風量「**自動**」の設定になります。
現在時刻、タイマー時刻は解除されますので、設定し直してください。
●長期間使用しない場合は、乾電池をリモコンから取出してください。

●乾電池交換後、正常に動作しないときは乾電池をはずして、30秒以上経過してから入れるか、乾電池をはずした状態で運転/停止スイッチを3、4回押し、再度入れてください。

リモコンの取扱いかた



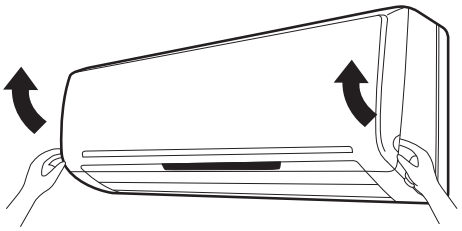
●送信部を室内ユニットの受信部に向けて操作してください。
●受信部との間に信号をさえぎるものがないようにしてください。
●壁や柱に取付けたまま使用する場合は、室内ユニットが受信できる位置を選んでください。
●リモコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。
また直射日光があたる場所、ストーブなどの近くには置かないでください。
●電子式点灯方式(ラピッドスタート方式)の蛍光灯やインバータ方式の蛍光灯、コードレス電話のある部屋では信号を受けつけない場合があります。その場合はリモコンを受信部に近づけて操作してください。
●直射日光が送信部に当たる場合は、室内ユニットが受信できないことがあります。
●室内ユニットの斜め横からリモコンを操作すると受信できる距離が短くなります。

空気清浄フィルタの取付け（酵素除菌空気清浄フィルタ　2枚／竹炭/光触媒空気清浄フィルタ　2枚）

●空気清浄フィルタが空気中のほこり・チリを取除き、タバコの煙や臭いを軽減し、細菌を除去します。

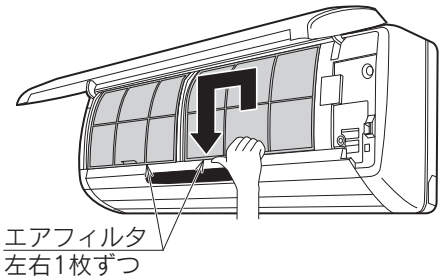
1 吸込グリルを開く

吸込グリルを手前に引き上げて開きます。



2 エアフィルタをはずす

エアフィルタのつまみを少し押し上げて手前に取出します。

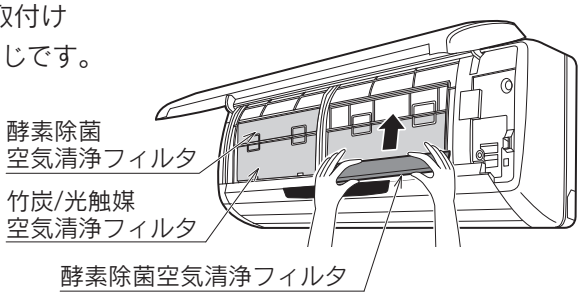


3 空気清浄フィルタを取付ける

空気清浄フィルタ(各2枚)を左右の枠に取付けます。空気清浄フィルタの左右の形状は同じです。

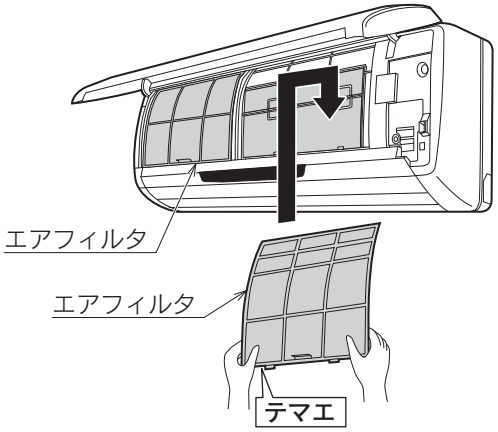
⚠注意

●取付けの際は室内ユニットの金属部に触らないでください。けがの原因になります。



4 エアフィルタを取付ける

テマエ表示が正面になるようにエアフィルタを元通りに取付けます。
エアフィルタを取付けないで運転するとほこりなどが内部に入り、汚れ・故障の原因になります。エアフィルタの左右の形状は同じです。



5 吸込グリルを閉じる

吸込グリルは確実に閉じてください。

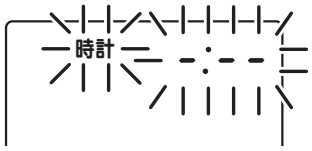
現在時刻の設定



エアコン用リモコンの場合

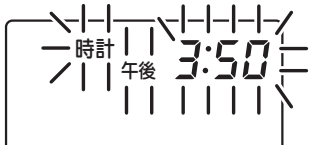
1 時刻設定を1回押す

時刻表示が点滅します。



2 ＋ －を押して時刻を合わせる

押し続けると10分単位で変わります。
＋ －を押して時刻が変わったと同時に秒は0秒になり、時計がスタートします。



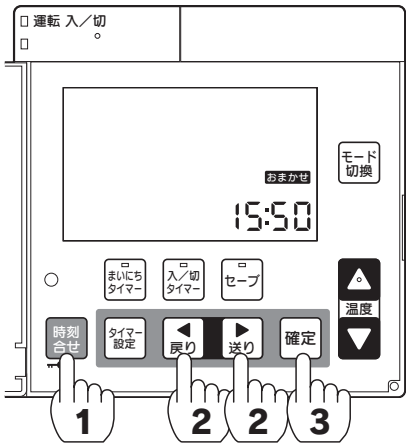
3 時刻設定を3回押す

現在時刻の設定が完了します。
時刻設定を3回押さなくても約10秒間操作しないと設定が完了します。



お知らせ

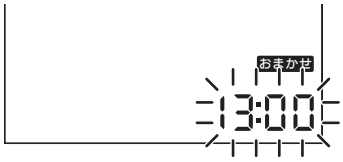
●現在時刻を設定した後は、停止中でも現在時刻を表示します。
●現在時刻を設定しないとエアコンの「**入タイマー運転**」・「**切タイマー運転**」はできません。



熱源機用リモコンの場合

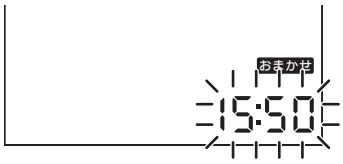
1 時刻合せを押す

時刻表示が点滅します。
お買い求め時は13：00になっています。



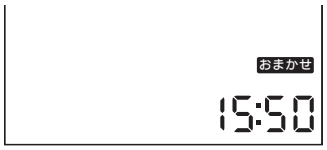
2 戻り 送りを押して時刻を合わせる

1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



3 確定を押す

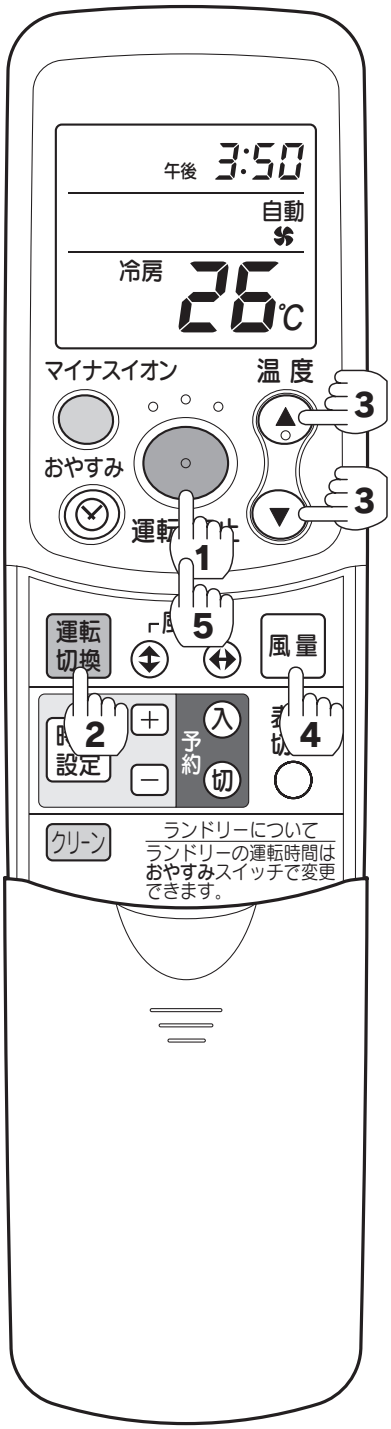
「**ピピッ**」とブザーが鳴り、設定した時刻が点灯に変わり、現在時刻の設定が完了します。
設定完了と同時に秒は0秒になり、時計がスタートします。



お知らせ

- 現在時刻を設定しないと「**タイマー運転**」はできません。
- 何も操作をしない状態が約30秒間続くと元の表示に戻ります。
  また、ふたを閉じても元の表示に戻ります。
- 設定変更中にふたを閉じると変更内容が確定されません。
- 停電したときや電源プラグを抜いたり、ブレーカを「**切**」にしたときは現在時刻が合っていることを確認してください。約24時間以内であれば記憶しています。

冷房･ドライ･暖房(エアコン)･自動運転



1 運転/停止スイッチを押す

2 運転切換を押す

ご希望の運転を選んでください。

3 ▲▼で温度調節をする

ご希望の温度に調節してください。
16～30℃の範囲で調節できます。

温度調節のおすすめ範囲	冷房･ドライ運転	26～28℃
	暖房運転	20～23℃

4 風量で風量調節をする

ご希望の風量を選んでください。
「**自動**」にすると風量は自動的に変わります。

停　止

5 運転/停止スイッチを押す

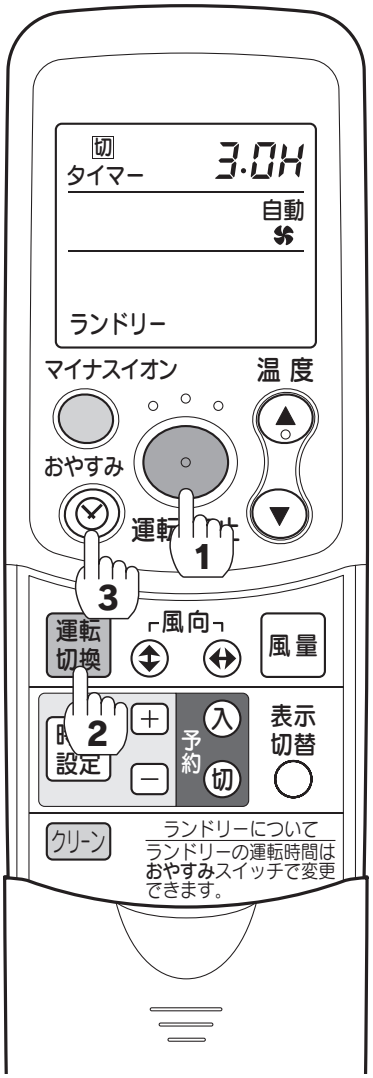
運転/停止スイッチをもう一度押します。
次回からは運転/停止スイッチを押すだけで同じ設定で運転できます。

お知らせ

●運転を停止してすぐに運転/停止スイッチを押しても、ユニットを保護するために**約3分間、室外ユニットは運転しません。**しばらくお待ちください。
●湿度が高いときに窓やドアを開けたまま長時間冷房運転をすると、室内ユニットの吹出口に露がつき、水滴が落ちることがあります。
●外気温が約15℃以下の場合はドライ運転に設定してもドライ運転を行わず暖房運転を行います。また、ドライ運転では外気温が1℃以下の場合はユニットを保護するために運転しません。
●外気温が約35℃以上の場合はドライ運転に設定してもドライ運転を行わず冷房運転を行います。また、室温がリモコンの設定温度より高い場合や、室温が外気温より高い場合にも冷房運転を行うことがあります。
●ドライ運転では除湿を優先して行いますので、在室人数、お部屋の状況、外気温によっては設定温度に到達しないことがあります。
お好みの温度にならない場合は、冷房運転または暖房運転でご使用ください。
●ドライ運転開始時や冷房運転からの切換え時に、熱交換器についた露が一時的に蒸発するため霧を吹くことがありますが、異常ではありません。
●暖房運転(エアコン)と床暖房運転は同時にはできますが、冷房運転・ドライ運転と床暖房運転は同時にはできません。後に操作した運転に変わります。
●暖房運転は冷風防止のため、充分暖まらないと風が出ないようになっています。
●暖房運転中は室外ユニットに霜がついて暖房能力が低下することがありますので、自動的に暖房運転を中断して霜取り運転を行います。
霜取り運転中は室内ユニット、室外ユニットの送風は停止します。
●暖房運転の風量「**強**」運転時、風が冷たく感じる場合は、風量「**自動**」でお使いになることをおすすめします。
●暖房運転時に外気温が下がって室内が暖まりにくい場合は、他の暖房器具を併用してください。
●自動運転は運転開始時の室内温度および室外温度により、運転内容(冷房運転・ドライ運転・暖房運転)を自動的にエアコンが選びます。
●自動運転中に床暖房運転を行うと自動運転の運転内容は暖房運転になります。
●自動運転の内容がお好みに合わない場合は、リモコンの運転切換スイッチでお好みの運転に切換えて使用してください。
●冷房運転・ドライ運転時に風量を「**自動**」にすると、室外ユニットが停止しているときに室内ファンを停止させ、電力消費を抑えます。また、冷房運転・ドライ運転で室内ユニットの取った湿気が再蒸発して、お部屋に戻るのを防止します。
風量「**自動**」以外の風量では、この機能は働きません。
ファンを停止させたくない場合は、風量「**強**」「**中**」「**弱**」を選択してください。

ランドリー(衣類乾燥)運転

梅雨どきや冬期に衣類を乾燥するときに使用します。



1 運転/停止スイッチを押す

2 運転切換を押す

運転切換を押して「**ランドリー**」を選びます。
機器が最適な温度と風量で自動運転します。
温度調節・風量調節はできません。
風量は「**自動**」を表示し、設定温度は表示しません。

3 運転時間の設定

運転時間は3.0H(3時間)に設定されていますが㊲で変更できます。
設定時間は㊲を押すごとに

(30分単位で変わります)
3.0H(3時間)→3.5H(3時間30分)→4.0H・・・・・・6.0H(6時間)
2.5H(2時間30分)←2.0H(2時間)←1.5H(1時間30分)←1.0H(1時間)←0.5H(30分)

を繰り返し、設定時間と「切**タイマー**」を表示します。

停　止

設定した時間が経過すると自動的に停止します

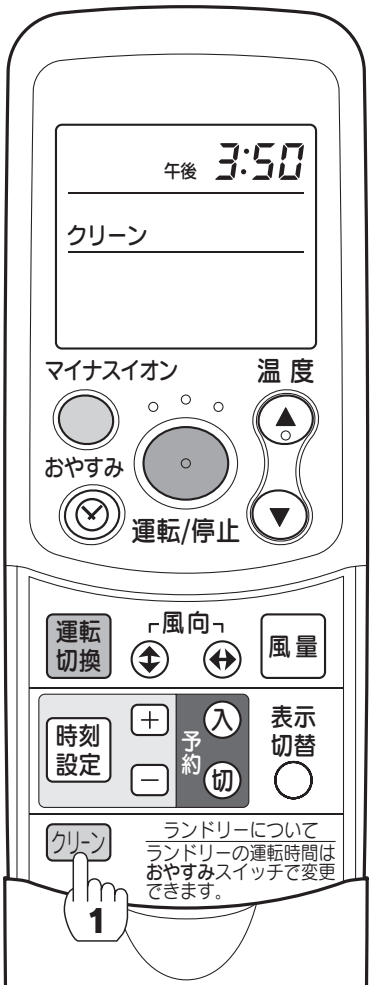
途中で停止するときは運転/停止スイッチをもう一度押します。
次回ご使用になるときのランドリー運転時間は3.0H(3時間)になります。

お知らせ

- ●運転を停止してすぐに運転/停止スイッチを押しても、ユニットを保護するために**約3分間、室外ユニットは運転しません。**しばらくお待ちください。
- ●室外温度が20℃以下では暖房運転・冷房運転・ドライ運転を繰り返します。
- ●洗濯物の量やお部屋の条件により洗濯物が充分に乾かない場合があります。
- ●人がいないときに使用してください。
- ●ランドリー運転は入・切タイマー運転と同時にはできません。
- ●ランドリー運転と床暖房運転は同時にはできません。

クリーン運転

室内ユニット内部を乾燥させ、カビの成長を抑制します。



エアコンを運転している場合

1 クリーンを押す

エアコンの運転を停止した後に、クリーン運転を行います。(クリーン運転の予約)

エアコンを停止している場合

1 クリーンを押す

すぐにクリーン運転を行います。

停　止

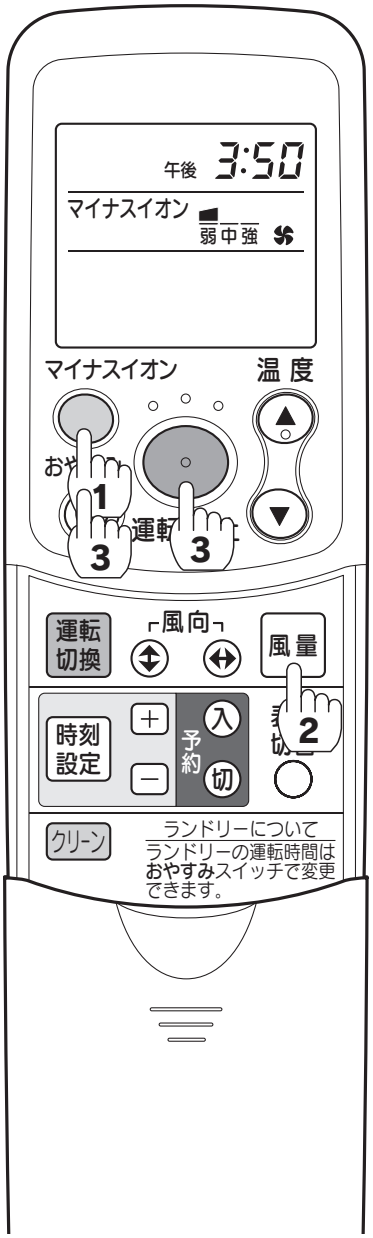
約40分経過すると自動的に停止します

途中で停止する場合はクリーン、または運転/停止スイッチを押してください。
エアコン運転中にクリーン運転の予約を中止する場合はクリーンを押してください。
(運転/停止スイッチを押すとエアコンの運転が停止し、クリーン運転を始めます。)

お知らせ

- すでに発生しているカビはクリーン運転を行っても取ることはできません。
- 冷房・ドライ運転後のクリーン運転が効果的です。
- クリーン運転では暖房運転、または送風運転を行いますので、部屋の温度が上昇することがあります。
- クリーン運転中は上下風向板が水平になります。
  また、クリーン運転の温度・風量・風向の調節、タイマー運転はできません。
- 室内に臭いが出てくることがありますので、窓を開けて換気してください。
- 季節の変わりめなどシーズン前後のお手入れの際に行ってください。
- クリーン運転中にマイナスイオンスイッチを押すとクリーン運転が停止してマイナスイオン運転を開始します。(クリーン運転はマイナスイオン運転と同時にはできません。)
- クリーン運転はエアコン運転と同時にはできません。床暖房運転は同時にできます。

マイナスイオン運転



1 マイナスイオンを押す

エアコンを運転している場合は、エアコンの運転と同時にマイナスイオン運転を行います。

2 風量で風量調節をする

ご希望の風量を選んでください。

停　止

3 エアコンを運転している場合

マイナスイオン運転のみを停止する場合はマイナスイオンを押します。

エアコンの運転を同時に停止する場合は運転/停止スイッチを押します。

（次回からはエアコンを運転すると同時にマイナスイオン運転を行います。）

エアコンを停止している場合

マイナスイオンまたは運転/停止スイッチを押します。

お知らせ

- マイナスイオン運転を単独で行っている場合は風量を「**自動**」に選択できません。
- マイナスイオン運転はクリーン運転と同時にはできません。
- マイナスイオン運転を単独で行っている場合は床暖房運転と同時にはできません。
  床暖房運転が優先されます。

風向調節

上下の風向調節

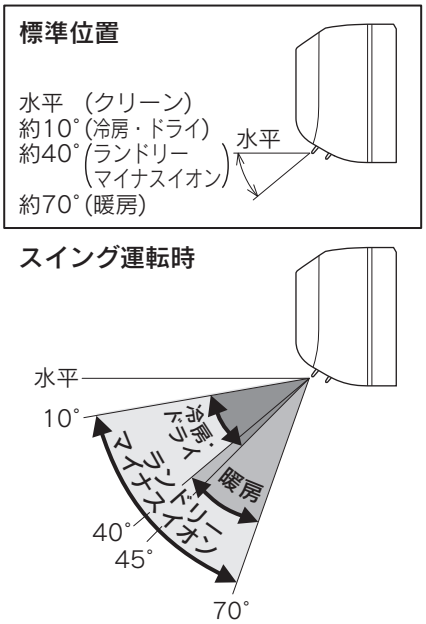
リモコンの**運転/停止スイッチ**を押すと上下風向板が運転に適した位置に自動的に開きます。

スイング運転

リモコンの⇕を一度押すと上下風向板が図の範囲で動き続けます。

お好みの位置で止める

もう一度⇕を押すと上下風向板がその位置で止まります。マイコンが記憶しているため、次回運転時にはこの停止位置に自動的にセットされます。



お知らせ

- ●停止すると上下風向板は自動的に閉じます。
- ●冷房・ドライ運転時は上下風向板を長時間下向きにしないでください。下向きのまま運転を続けると上下風向板や吹出口に露がつき、水滴が落ちることがあります。
- ●冷房運転時は露付き防止のため上下・左右風向板の角度が自動的に変わることがあります。
- ●上下風向板の角度を変えるときは必ずリモコンで行ってください。
  手で動かすと正しく作動しなくなることがあります。
  正常に戻すには一度運転を停止し、再度運転してください。

左右の風向調節

スイング運転

リモコンの⇔を一度押すと左右風向板が一定の速さで左右に動き続けます。

お好みの位置で止める

もう一度⇔を押すと左右風向板がその位置で止まります。

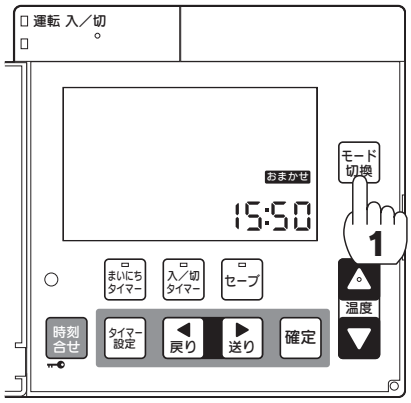
お知らせ

- ●梅雨どきなど湿度が高いときに左右風向板を大きく左右に向けて冷房運転を行うと、吹出口付近に露がついたり、水滴が落ちることがあります。
- ●左右風向板の角度を変えるときは必ずリモコンで行ってください。手で動かすと正しく作動しなくなることがあります。正常に戻すには電源プラグを抜き差ししてください。

床暖房運転

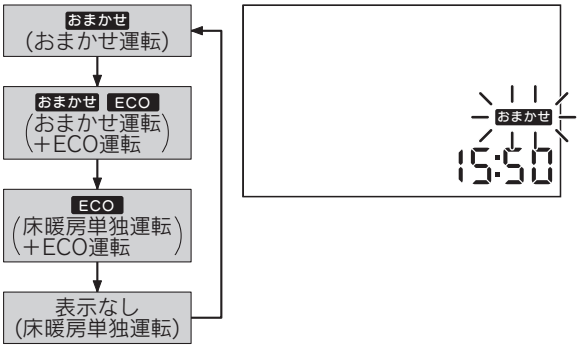
運転モードの選択

●床暖房運転は「**床暖房単独運転**」・「**おまかせ運転**」・「**ECO運転**」が選択できます。
「**床暖房単独運転**」とは床暖房のみを行う運転です。
「**おまかせ運転**」とは、はじめにエアコンの暖房運転で部屋を急速に暖め、室温が安定すると停止して、自動的に床暖房単独運転に切換える運転です。床暖房単独運転だけでは暖まるまでに時間がかかる場合に使用してください。
「**ECO運転**」とは最大暖房能力をおさえ、設定温度よりも低い温度で床暖房を行う運転です。
●「**おまかせ運転**」は室内ユニットがある部屋の熱源機用リモコンのみ選択できます。12ページ



1 モード切換を数回押して選択する

スイッチを押すごとに下記の順で切換わります。

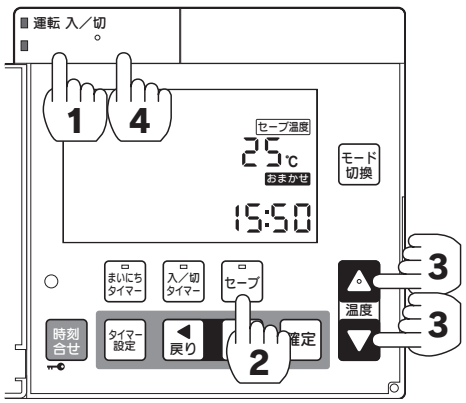


お知らせ

●床暖房のタイマー運転もここで設定した運転モードになります。
●「**おまかせ運転**」時のエアコンの上下風向板は、前回の暖房運転時の位置になります。
●お買い求め時は「**おまかせ運転**」になっています。
●「**おまかせ運転**」は熱源機用リモコンのみから設定できます。
エアコン用リモコンでは設定できません。

運転のしかた

●「**通常温度**」と「**セーブ温度**」の2種類を設定してお好みの温度で運転することができます。
●「**セーブ温度**」は「**通常温度**」より高い温度に設定することはできません。
また、「**通常温度**」は「**セーブ温度**」より低い温度に設定することはできません。



1 運転 入／切 を押す

運転ランプ・設定温度表示が点灯します。



2 セーブ を押す

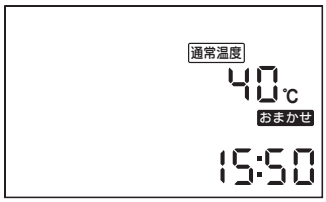
「**通常温度**」または「**セーブ温度**」を選択します。



3 温度 を押して温度調節をする

温度調節範囲は、機器の設定により0～50℃、または0～60℃になります。

温度調節のおすすめ範囲	30 ～ 40℃



お知らせ

●外気温が低いと暖房能力が低下します。暖房負荷や外気温などの条件によっては循環水温度が設定温度にならないことがあります。
●床材・断熱材によっては暖まるまでに時間がかかることがあります。
●温水を循環させて部屋全体を暖めるので、床暖房単独運転では暖まるまでに時間がかかります。おまかせ運転、またはエアコンのタイマー運転と床暖房単独のタイマー運転を同時に行うことをおすすめします。
●床暖房運転中に冷房運転・ドライ運転・ランドリー運転を行うと床暖房運転は停止します。
●床暖房運転はマイナスイオン運転の単独運転と同時にはできません。(ブザー音が鳴ります。)
●床暖房運転とエアコンの暖房運転を同時に行うこともできますが、床暖房運転とエアコンの暖房運転のどちらかがリモコンの設定温度に近づくと暖房能力を抑えるため、床や部屋が暖まらなかったり、エアコンの暖房運転が停止することがあります。

停　止

4 運転 入／切 を押す

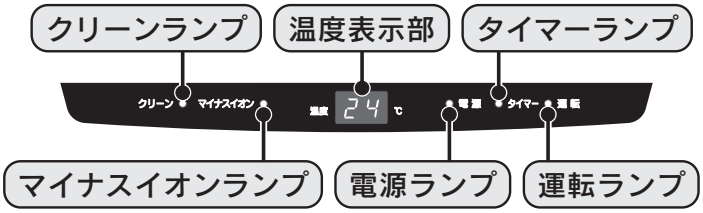
運転ランプ・設定温度表示が消灯します。
次回からは 運転 入／切 を押すだけで同じ設定で運転できます。

室内ユニットの表示部について

室内ユニットの表示部に室温・設定温度・エラーコード・運転内容をお知らせします。



表示部



運転中の温度表示部

●以下の運転のときは温度表示部に室温、または設定温度を表示します。
●ランドリー運転・クリーン運転・床暖房単独運転時は温度表示部に何も表示しません。

運転内容	温度表示部
冷房運転 ドライ運転 暖房運転(エアコン) 自動運転 マイナスイオン運転	●1～39℃の室内温度を1℃ごとに表示します。ただし、0℃以下は「Lo」、40℃以上は「Hi」と表示します。 ●設定温度を変更すると変更した設定温度を約3秒間表示します。

明るさの変更

1 表示切替 を押す

エアコン用リモコンの表示切替を押すごとに右のパターンを繰り返します。

●温度表示部	●ランプ
明るい	明るい
↓	↓
暗い	暗い
↓	↓
消灯	暗い

お知らせ

●室温の表示は室内ユニットのセンサー付近の温度です。
実際の室温とは異なる場合がありますので、めやすとしてご確認ください。
●運転中に室内ユニットのファンが止まっている場合は温度表示は変わりません。
●床暖房運転中と床暖房運転終了後に暖房運転(エアコン)が選択された場合は、暖房運転(エアコン)を開始してから数分間は「－－」(室内温度検知中)の表示になります。
●部屋の状況により室温表示が安定するまでに時間がかかることがあります。
●故障・異常発生時にはエラーコードを表示してお知らせします。
●設定温度を変更すると温度表示部に設定温度を表示し、約3秒後に室温に変わります。
●表示部の明るさを変更すると次回運転時も同じ明るさになります。

エアコンのタイマー運転

おやすみ運転

おやすみ前に㋮を押すだけで、設定した時間が経過すると運転を停止し、暖めすぎや、冷やしすぎを防ぎ、からだに優しい運転を行います。(切タイマー運転より簡単に設定できます。)



1 ㋮を押す

㋮を押すごとに設定時間は

→0.5H(30分)→1.0H(1時間)→1.5H(1時間30分)→2.0H(2時間)→3.0H(3時間)→
連続運転(おやすみ運転「切」)←7.0H(7時間)←5.0H(5時間)←

を繰り返します。
設定時間と「切 **タイマー**」を表示します。

設定した時間が経過するとおやすみ運転は停止し、「切 **タイマー**」は消えます。

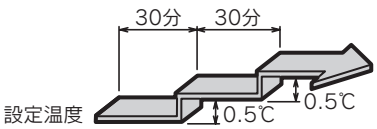
お知らせ

- おやすみ運転と切タイマー運転の併用はできません。先に設定した運転が解除されます。
- おやすみ運転は現在時刻を設定する必要はありません。

おやすみ運転の特徴

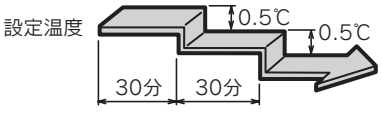
●冷房運転時

タイマー設定後、30分で設定温度が0.5℃上がり、更に30分後0.5℃上がります。



●暖房運転時

タイマー設定後、30分で設定温度が0.5℃下がり、更に30分後0.5℃下がります。



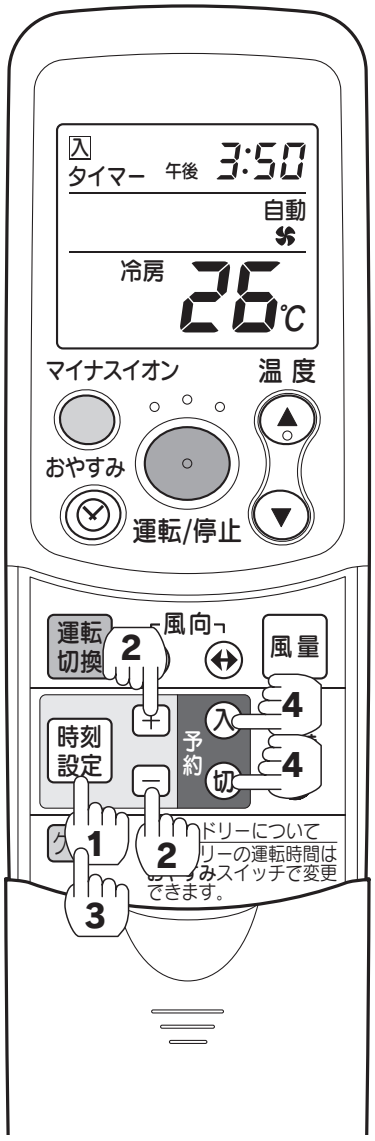
上手に使ってね

エアコンのタイマー運転

●タイマー時刻を設定する前に現在時刻が合っていることを確認してください。

16ページ

●現在時刻から24時間以内のタイマー運転の予約ができます。
●タイマー時刻は一度設定すると、リモコンが記憶しています。次回からは入切スイッチを押すだけで同じ時刻にタイマー運転を行います。
●タイマー運転中に停電したときは、予約が解除されます。



入タイマー運転

設定時刻になると運転を開始します。
おめざめ前やご帰宅時などに合わせてご使用ください。

入タイマー時刻の設定
(午前7:00に設定する場合)

1 時刻設定を2回押す

2 ＋ －でタイマー時刻を設定する

10分単位で変わります。
押し続けると早送りになります。



3 時刻設定を2回押す



入タイマー時刻の設定が完了し、現在時刻を表示します。時刻設定を押さなくても約10秒後には時刻設定は完了し、同じように現在時刻を表示します。

入タイマーの予約

4 入を押す

入タイマー時刻を約1秒間表示した後、現在時刻、「入タイマー」を表示し予約が完了します。室内ユニットのタイマーランプが点灯し、運転を停止します。



入タイマー予約の取消し

入を押す

室内ユニットのタイマーランプは消灯し、運転を開始します。運転を停止する場合は、運転 / 停止スイッチを押してください。

切タイマー運転

設定時刻になると運転を停止します。
おやすみになるときなどにご使用ください。

切タイマー時刻の設定
(午後10:00に設定する場合)

1 時刻設定を3回押す

2 ＋ －でタイマー時刻を設定する

10分単位で変わります。
押し続けると早送りになります。



3 時刻設定を1回押す



切タイマー時刻の設定が完了し、現在時刻を表示します。時刻設定を押さなくても約10秒後には時刻設定は完了し、同じように現在時刻を表示します。

切タイマーの予約

4 ㊐を押す

切タイマー時刻を約1秒間表示した後、現在時刻、「切タイマー」を表示し予約が完了します。室内ユニットのタイマーランプが点灯します。



切タイマー予約の取消し

㊐を押す

室内ユニットのタイマーランプは消灯し、運転を継続します。運転を停止する場合は、運転 / 停止スイッチを押してください。

入タイマー、切タイマーの組み合わせ

入タイマーと切タイマーは、現在時刻に対して設定時刻の早い方から先に動作します。

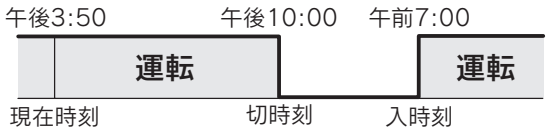
午後5:00に運転を開始し
午後9:00に停止する場合



1 午後5:00に入タイマーを予約する

2 午後9:00に切タイマーを予約する

午後10:00に停止し
午前7:00に運転を開始する場合



1 午後10:00に切タイマーを予約する

2 午前7:00に入タイマーを予約する

入タイマー・切タイマーの操作はどちらを先に行っても同じ設定になります。

タイマー時刻の変更

タイマー予約中は時刻の変更はできませんので、一度タイマー予約を取消した後に

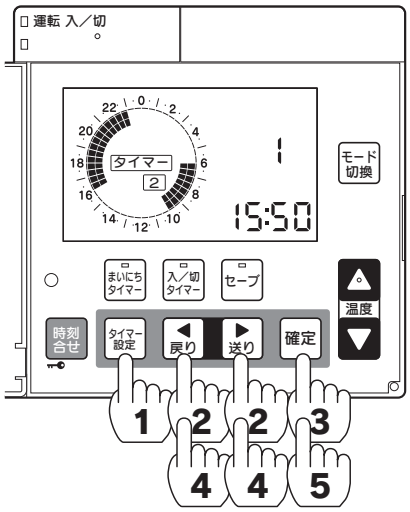
入タイマー、または切タイマーの
タイマー時刻の設定 **1 2 3** と
タイマーの予約 **4** を行ってください。

上手に使ってね

床暖房のタイマー運転

まいにちタイマー運転

●まいにちタイマー運転はタイマー1とタイマー2の2種類の設定ができます。

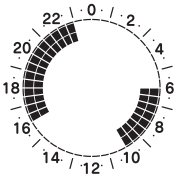


●設定番号

あらかじめ設定されているタイマー運転時間です。これを利用してお好みの時間に手動で設定すると便利です。

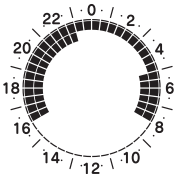
設定番号「1」

6：00～10：00(通常温度)
10：00～16：00(運転停止)
16：00～23：00(通常温度)
23：00～ 6：00(運転停止)



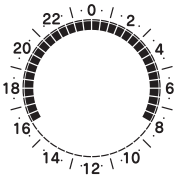
設定番号「2」

5：00～ 8：00(通常温度)
8：00～16：00(運転停止)
16：00～23：00(通常温度)
23：00～ 5：00(セーブ温度)



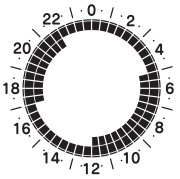
設定番号「3」

8：00～16：00(運転停止)
16：00～ 8：00(セーブ温度)



設定番号「4」

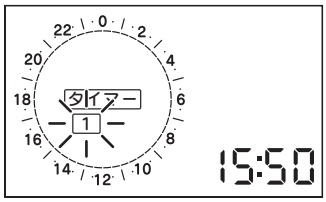
5：00～12：00(通常温度)
12：00～17：00(セーブ温度)
17：00～22：00(通常温度)
22：00～ 5：00(セーブ温度)



設定番号を利用して時刻を設定する場合

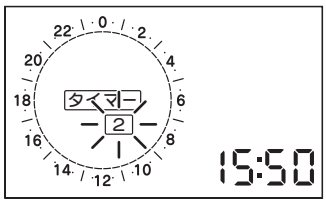
1 タイマー設定を約3秒間押す

設定番号選択モードになります。
タイマーが点灯し、1が点滅します。



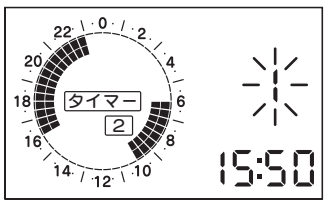
2 戻り／送りを押す

タイマー1またはタイマー2を選択します。



3 確定を押す

設定番号「1」が点滅します。



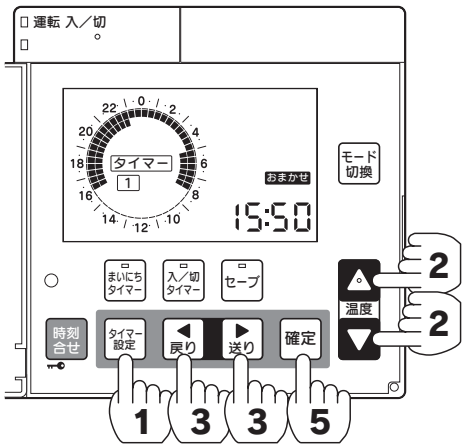
4 戻り／送りを押す

ご希望の設定番号を選択します。

5 確定を押して確定する

「**ピピッ**」とブザーが鳴ると設定が完了です。
この設定をした後に「**手動で時刻を設定する場合**」でお好みの時間に変更できます。

31ページ



お知らせ

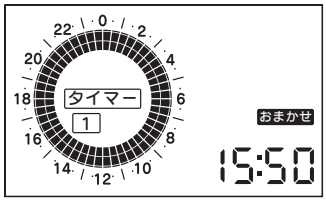
- 何も操作をしない状態が約30秒間続くと元の表示に戻ります。
  また、ふたを閉じても元の表示に戻ります。
- 設定変更中にふたを閉じると変更内容が確定されません。

手動で時刻を設定する場合

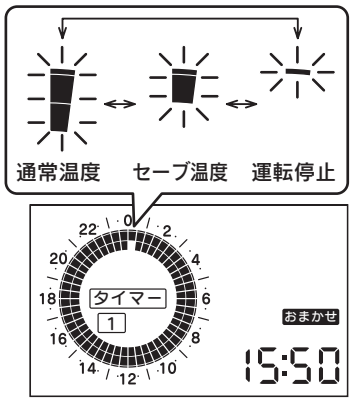
1 タイマー設定を押す

タイマー1またはタイマー2を選択します。
タイマー設定を押すごとに下記の順で切換わります。

タイマー1
↓
タイマー2
↓
入タイマー
↓
切タイマー
↓
通常画面

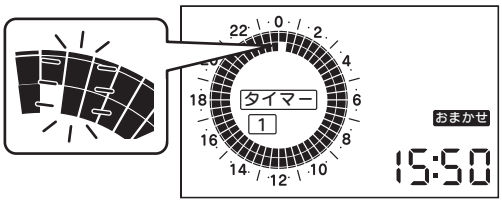


2 温度 ▲▼を押して運転モードを設定する



3 戻り ◀ ▶ 送りを押す

カーソルの点滅が左右に移動します。
30分単位で設定できます。



4 希望の内容になるまで2・3を繰り返す

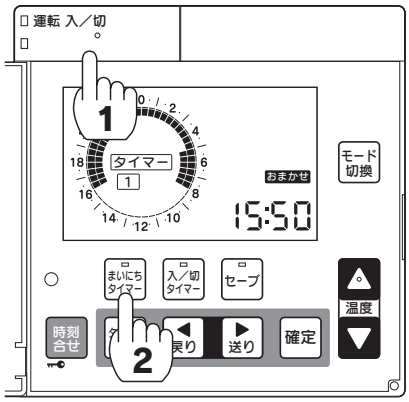
5 確定を数回押して確定する

タイマー1設定時は確定スイッチを4回押します。
タイマー2設定時は確定スイッチを3回押します。
時刻の設定が終了し、通常画面に戻ります。

上手に使ってね

床暖房のタイマー運転

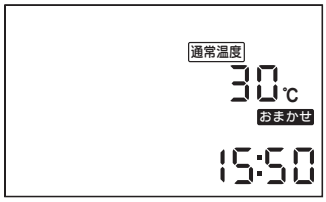
●まいにちタイマー運転をセットする前に、現在時刻を設定していることを確認してください。現在時刻を設定していない場合は、まいにちタイマースイッチを押すと、「**ピピピピピッ**」とブザーが鳴り、まいにちタイマー運転ができません。
17ページ



まいにちタイマーのセットと解除

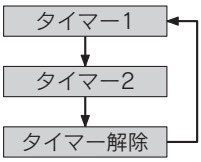
1 運転 入／切 を押す

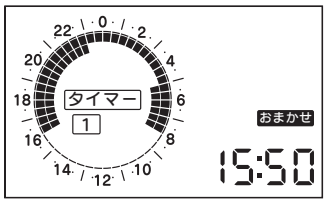
運転ランプ・設定温度表示が点灯します。



2 まいにちタイマー を押す

予約したいタイマー表示を点灯させます。
まいにちタイマースイッチを押すごとに下記の順で切換わります。
設定したタイマー運転内容(カーソル)が点灯します。





お知らせ

●運転入/切スイッチを押してもまいにちタイマー運転は解除できます。
●「**まいにちタイマー運転**」セット中に停電した場合、停電時間が24時間以内の場合は停電復旧後、「**まいにちタイマー運転**」を再開します。
24時間以上停電した場合は、「**まいにちタイマー運転**」が解除されることがあります。
●「**まいにちタイマー運転**」は「**床暖房運転**」で設定した設定温度で運転します。
25ページ
●「**まいにちタイマー運転**」・「**入タイマー運転**」・「**切タイマー運転**」は同時に設定できません。
●「**まいにちタイマー運転**」中にセーブスイッチを押すと「**まいにちタイマー運転**」は解除され、セーブ温度で「**床暖房運転**」を開始します。

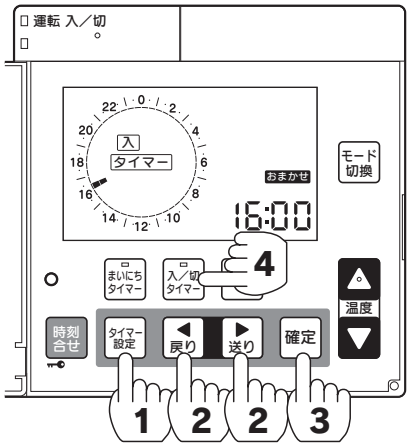
入･切タイマー運転

●**入タイマー運転**
設定時刻になると運転を開始します。おめざめ前やご帰宅時などに合わせてご使用ください。

●**切タイマー運転**
設定時刻になると運転を停止します。おやすみになるときなどにご使用ください。

●入・切タイマー運転を設定する前に現在時刻が合っていることを確認してください。
17ページ

●「**床暖房運転**」で設定した運転モード・温度で運転します。
24・25ページ



お知らせ

●運転入/切スイッチを押しても入・切タイマー運転は解除できます。

●「**まいにちタイマー運転**」・「**入タイマー運転**」・「**切タイマー運転**」は同時に設定できません。

●何も操作をしない状態が約30秒間続くと元の表示に戻ります。
また、ふたを閉じても元の表示に戻ります。

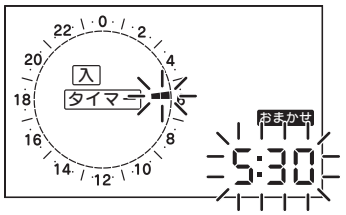
●設定変更中にふたを閉じると変更内容が確定されません。

入・切タイマー時刻の設定

1 タイマー設定を押す

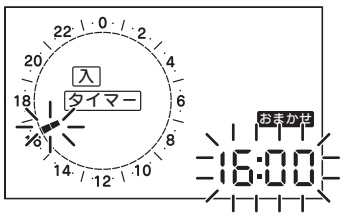
入タイマーまたは切タイマーを選択します。
タイマー設定スイッチを押すごとに下記の順で切換わります。

タイマー1 → タイマー2 → 入タイマー → 切タイマー → 通常画面



2 戻り／送りを押す

入タイマー時刻または切タイマー時刻を設定します。10分単位で設定できます。
カーソルは30分単位になります。



3 確定を数回押して確定する

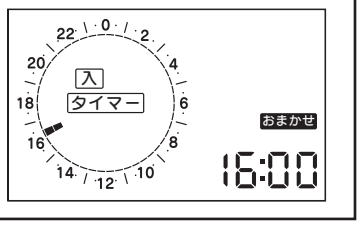
入タイマー設定時は確定スイッチを2回押します。
切タイマー設定時は確定スイッチを1回押します。
時刻の設定が終了し、通常画面に戻ります。

入・切タイマーのセットと解除

4 入／切タイマーを押す

予約したいタイマー表示を点灯させます。
入/切タイマースイッチを押すごとに下記の順で切換わります。
予約したタイマー運転時間(カーソル)が点灯します。時刻表示部はタイマー時刻を約1秒間表示した後、現在時刻表示に換わります。

入タイマー → 切タイマー → タイマー解除 → 入タイマー



上手に使ってね

E-CON接続時のリモコンの設定

E-CON(イーコン)接続とは？

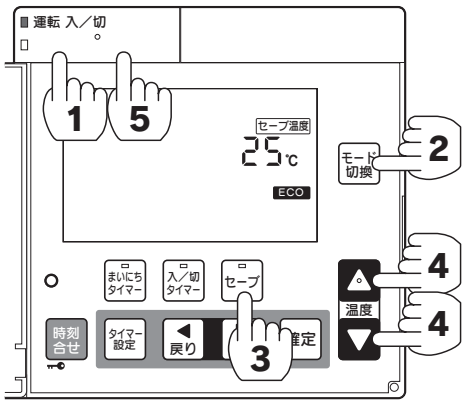
●他の機器からのON･OFF信号によって床暖房運転を行うことができます。

●E-CON接続の場合、熱源機用リモコンを取付けて、E-CON用リモコンとしての設定を行うと、運転モードや温度の設定が可能になります。

※この設定にすると、運転の開始/停止、および現在時刻の設定、タイマー運転、おまかせ運転はできません。

●「**通常温度**」と「**セーブ温度**」が選択できます。

●「**セーブ温度**」は「**通常温度**」より高い温度に設定することはできません。
また、「**通常温度**」は「**セーブ温度**」より低い温度に設定することはできません。



お知らせ

●他の機器からのON信号が送られてくると、運転ランプ・設定温度表示が消灯していても、熱源機用リモコンで設定した内容で運転します。

1 運転 入／切 を押す

運転ランプ・設定温度表示が点灯します。



2 モード切換 を押して選択する

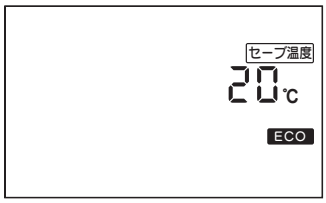
スイッチを押すごとに下記の順で切換わります。

表示なし
(床暖房単独運転)
↕
ECO
(床暖房単独運転
＋ECO運転)



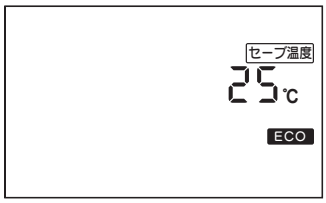
3 セーブ を押す

「**通常温度**」または「**セーブ温度**」を選択します。



4 温度 を押して温度調節をする

温度調節範囲は、機器の設定により0～50℃、または0～60℃になります。

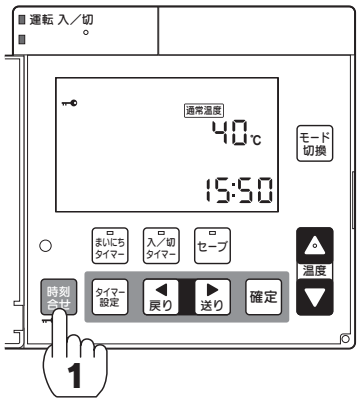


5 運転 入／切 を押す

運転ランプ・設定温度表示が消灯します。

チャイルドロックの設定

●チャイルドロックを設定することによって、お子様などのいたずらによる運転開始や温度調節などを防止します。



1 時刻合せを約3秒間押す

チャイルドロック表示が点灯し、「**ピピッ**」とブザーが鳴ります。



解　除

時刻合せを約3秒間押す

チャイルドロック表示が消灯し、「**ピピッ**」とブザーが鳴ります。

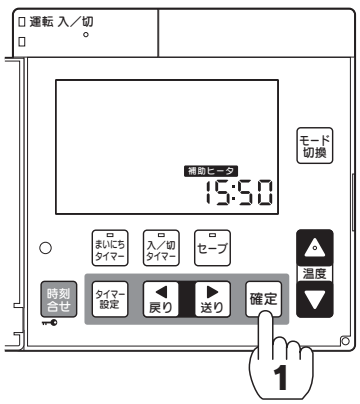
お知らせ

●運転中・停止中に関係なくチャイルドロックを設定することができます。
●運転中にチャイルドロックを設定した場合は、運転入/切スイッチを押して運転を停止することしかできません。
●停止中にチャイルドロックを設定すると、すべての操作ができません。チャイルドロックを解除してから操作してください。

補助ヒータの設定

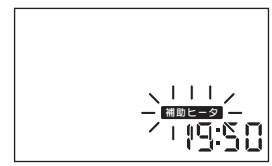
（補助ヒータユニット(別売部品・HTU-20)を取付けた場合のみ）

●補助ヒータの設定を行うと、外気温が低くヒートポンプ能力が低下するときは、自動的に補助ヒータが作動します。
●補助ヒータの設定を行うと、熱源機用リモコンの補助ヒータ表示が点灯します。



1 確定を約3秒間押す

補助ヒータ表示が点灯し、「**ピピッ**」とブザーが鳴ります。



解　除

確定を約3秒間押す

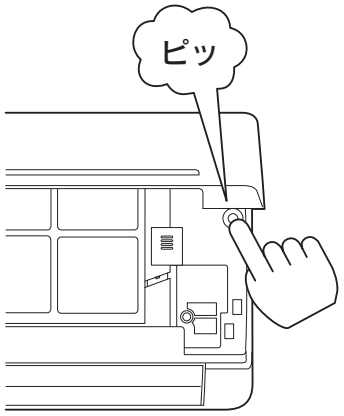
補助ヒータ表示が消灯し、「**ピピッ**」とブザーが鳴ります。

エアコンの応急運転・強制冷房運転

応急運転

●エアコン用リモコンの紛失や乾電池切れなどの場合に応急的に使用できます。
●応急運転スイッチを押すと「**ピッ**」とブザーが鳴り、応急運転をはじめます。
●応急運転は応急運転スイッチを押したときの室温により次の運転内容になり、その他の運転・設定変更などはできません。

室温	運転	設定温度	風量
23℃以上	冷房	26℃	自動
23℃未満	暖房	23℃	自動



強制冷房運転

●室温が16℃以下のときの冷房試運転時に使用します。
●応急運転スイッチを押すと「**ピッ**」とブザーが鳴り、そのまま約5秒間押し続け、「**ピピッ**」とブザーが鳴ってから指を離してください。
●強制冷房運転をはじめます。
●応急運転スイッチを10秒間以上押し続けると、強制冷房運転は行われません。
●強制冷房運転は約30分間経過すると自動的に停止します。

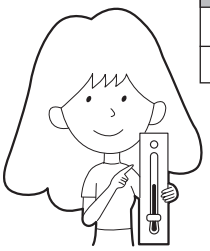


応急運転・強制冷房運転の解除のしかた

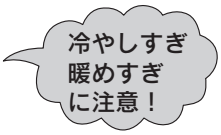
●途中で解除したいときは応急運転スイッチをもう一度押すか、リモコンで操作してください。「**ピッ**」とブザーが鳴り、応急運転・強制冷房運転が解除されます。
●リモコンで操作した場合はそのままリモコンの運転内容になります。

上手な使いかた

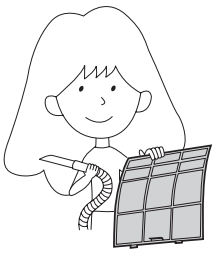
室内温度は適温に



エアコンのおすすめ範囲	
冷房・ドライ運転	26～28℃
暖房運転	20～23℃

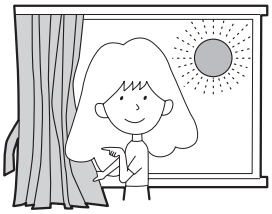


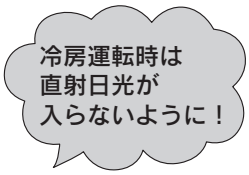
エアフィルタの掃除を



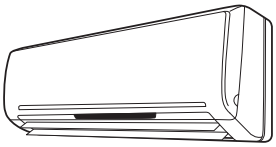


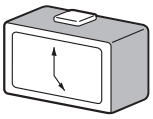
運転中は窓・カーテンを閉めて

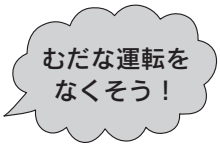




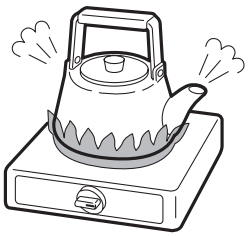
タイマーを有効に





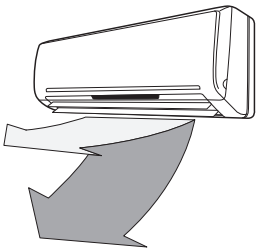


熱の発生や侵入を少なく



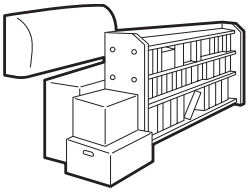
冷房運転時はできるだけ熱源になるものを入れないでください。

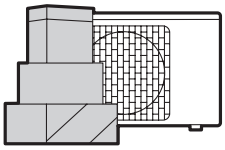
風向調節をしよう



室内温度のムラが少なくなるように上下・左右風向板を調節してください。

吸込口・吹出口をふさがない



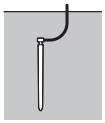


ふさがれていると正常な運転ができず、故障の原因になります。

日常の点検・手入れ

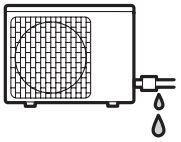
日常の点検

アースの確認



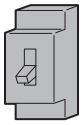
アース線が途中で切れていないことを確認してください。

循環水漏れ



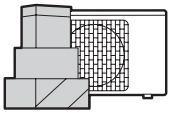
機器、配管などから液漏れしていないことを確認してください。

漏電遮断器の作動確認



漏電遮断器が正常に作動することを確認してください。(1ヶ月に1回以上)

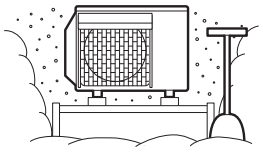
吸込口・吹出口の確認



吸込口・吹出口がふさがれていると正常な運転ができず、故障の原因になります。
また、吹出口から1m以内の場所にライターやスプレーなどを置かないでください。爆発や火災の原因になります。

室外ユニットの除雪

積雪が多い地域では室外ユニットが雪で埋まることがないように除雪を行ってください。

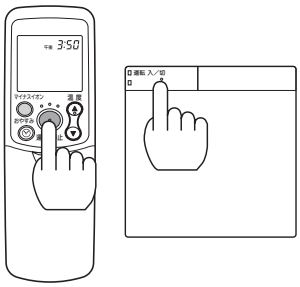


お手入れの前に

1 運転を停止する

⚠注意

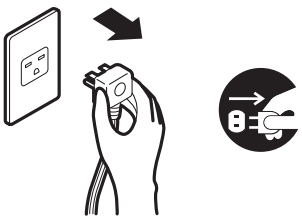
●運転している場合は運転を停止してください。
停止しないと内部でファンが高速回転していますのでけがの原因になります。



2 電源プラグを抜く

⚠注意

●プラグを持って抜いてください。電源コードを引張って抜くと、断線して発熱や火災の原因になります。



3 次のものは使用しない

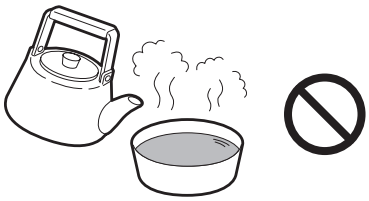
●ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・殺虫剤など

塗装のはがれ、傷の原因になります。



●40℃以上のお湯

変色・変形の原因になります。



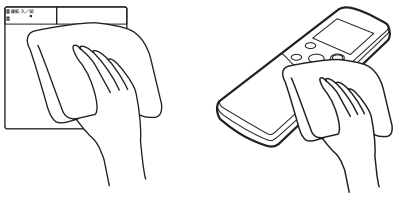
お手入れのしかた

⚠注意

●機器に直接水をかけて掃除をしないでください。感電の原因になります。
●お手入れのときは、室内ユニットの金属部に触らないでください。また、室外ユニットの側面や裏面のアルミ部分に触らないでください。けがの原因になります。
●お手入れのときは、不安定な台の上に乗らないでください。落下・転倒してけがの原因になります。
●吸込グリル・エアフィルタは、水気を充分ふきとって陰干ししてください。
水気が残ったまま取付けると感電の原因になります。
●点検、手入れは必ず電源プラグを抜き、配管が冷えてから行ってください。
●濡れた手で電源プラグを触らないでください。
●部品の分解・調整は絶対にしないでください。
●異常があるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

リモコン

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になります。



室内ユニット

●やわらかい布でからぶきしてください。
●汚れがひどい場合はぬるま湯や水に中性洗剤を入れ、布に含ませてふくと効果的です。
布をよくしぼってください。
●中性洗剤はよくふきとってください。

室外ユニット



室外ユニット周辺のゴミや落ち葉を掃除してください。吸込口がつまると能力低下の原因になります。また落ち葉などがあると、小動物が侵入して発煙・発火・故障の原因になります。

日常の点検・手入れ

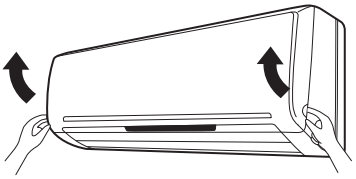
吸込グリル

吸込グリルの汚れが落ちにくいときは、吸込グリルを取りはずして水洗いすることができます。

水洗いするときは必ず取りはずして洗ってください。

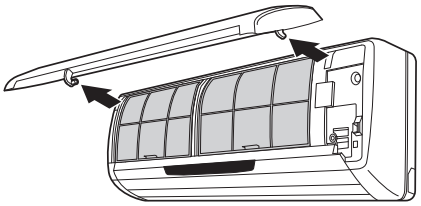
1 吸込グリルを開く

吸込グリルを開いて手前に引き上げます。

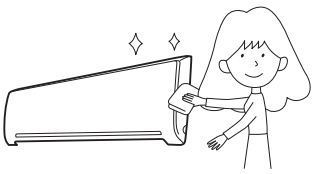


2 吸込グリルを取りはずす

吸込グリルを全開にして手前に引いて取りはずします。

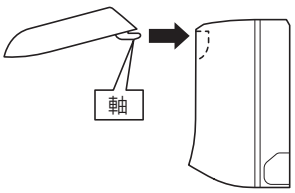


3 掃除する



4 吸込グリルを取付ける

吸込グリルを元通りに取付けます。
取付けるときは両側の軸2箇所を「**カチッ**」と音がするまで差し込んで閉じます。



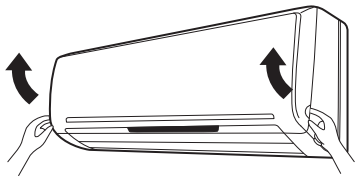
お知らせ

●タワシのような固いものは使用しないでください。傷の原因になります。
●強く押しつけて洗わないでください。変形・傷の原因になります。
●中性洗剤を使用した場合はよく洗い流してください。
　また、中性洗剤以外は使用しないでください。
●直射日光のあたるところで乾燥させないでください。変色・変形の原因になります。

エアフィルタ(2週間に1回)
空気清浄フィルタ(適時に)

交換用フィルタ
酵素除菌空気清浄フィルタ 形名　CAC-7
竹炭/光触媒空気清浄フィルタ 形名　CAC-8

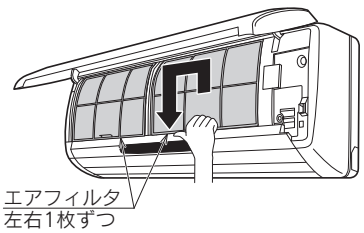
1 吸込グリルを開く
吸込グリルを開いて手前に引き上げます。



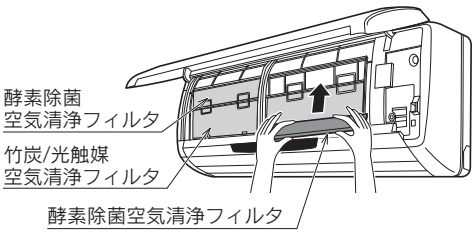
2 エアフィルタをはずす
エアフィルタのつまみを少し押し上げて手前に取出します。

3 空気清浄フィルタを取出す

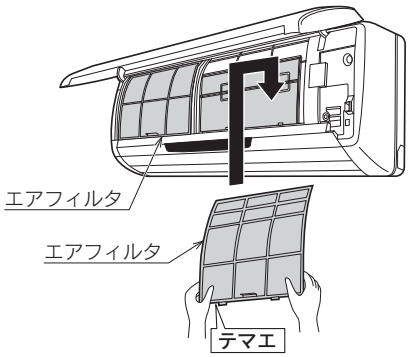
4 掃除する
●**エアフィルタ**
掃除機でほこりを吸い取るか水洗いします。
●**空気清浄フィルタ**
「**お知らせ**」に従って掃除や天日干しを行ってください。



5 空気清浄フィルタを取付ける
空気清浄フィルタ(各2枚)を左右の枠に取付けます。
空気清浄フィルタの左右の形状は同じです。



6 エアフィルタを取付ける
テマエ表示が正面になるようにエアフィルタを元通りに取付けます。
エアフィルタを取付けないで運転すると、ほこりなどが内部に入り、汚れや故障の原因になります。
エアフィルタの左右の形状は同じです。



7 吸込グリルを閉じる
吸込グリルは確実に閉じてください。

お知らせ

●空気清浄フィルタが汚れたまま使用すると、空気清浄効果が得られなかったり、臭いが発生したり、冷暖房の能力が落ちたりすることがあります。ほこりなどで汚れていたら、掃除機で吸い取るか交換してください。**酵素除菌空気清浄フィルタの水洗いは絶対にしないでください。**洗っても再使用できませんので、お買い求めの販売店でご購入ください。
●竹炭/光触媒空気清浄フィルタは半年に一度、約6時間天日干しするだけで約5年間使用することができます。中性洗剤の浸け置き洗いが20回まで可能です。(60分以内/1回)
●酵素除菌空気清浄フィルタの有効期間は約3年ですが、使用状況により汚れ具合が異なりますので、ときどき点検してください。

日常の点検・手入れ

マイナスイオン発生器(6ヶ月に1回)

1 電源プラグを差し込む

2 マイナスイオンスイッチを押す

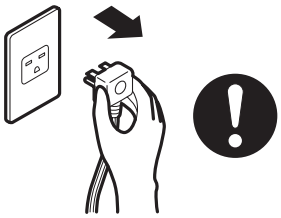


注意

●**上下風向板を手で動かさないでください。故障の原因になります。**

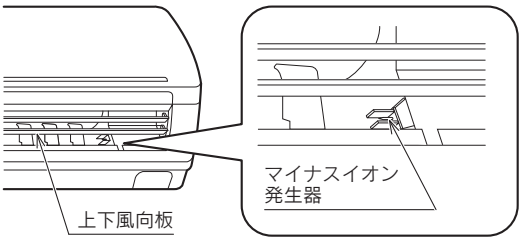
3 電源プラグを抜く

上下風向板が開いた状態で電源プラグを抜いてください。



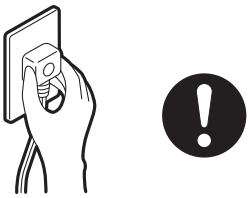
4 マイナスイオン発生器のほこりを取る

マイナスイオン発生器内部の金属針の先端を歯ブラシなどで3～4回軽くこすってください。綿棒などのけばだつものは使用しないでください。



5 電源プラグを差し込む

上下風向板が閉じます。
お手入れを続ける場合は再度電源プラグを抜いてください。



循環水

●循環水には不凍液または水道水を使用しています。不凍液を使用している場合は数年おきに交換が必要です。交換時期は不凍液の種類によって異なります。お買い求めの販売店に依頼してください。
水道水を使用している場合は入替えは不要です。

●不凍液は**当社純正部品の不凍液(濃度50%)を必ず使用してください。外気温が－20℃(無風状態)まで凍結しません。**不凍液を薄めると故障・能力低下の原因になります。他メーカーの不凍液を混ぜたり、使用したりしないでください。正常な運転ができないだけでなく、故障の原因になります。

長期間使用しないときは

●基本的には電源プラグ、ブレーカは「入」にしたままにしておいてください。循環水に水道水を使用している場合は、水も入れたままにしておいてください。(水あか防止のため)
●床暖房パネルが室外ユニットより上方にある場合(2階設置など)は、電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にしないでください。(床暖房パネルに空気がたまり、暖まりが悪くなることがあります。)

1 クリーンスイッチを押す

クリーン運転を行って室内ユニット内部のカビの発生を抑制します。

21ページ

2 お手入れをする

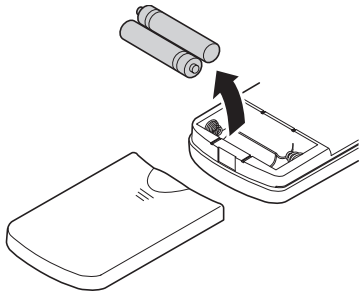
吸込グリル・エアフィルタ・リモコンなどを掃除してください。

38～42ページ

吸込グリル・エアフィルタを取りはずした場合は、元通りに取付けてください。

3 リモコンの乾電池を取出す

液漏れによる故障を防ぎます。



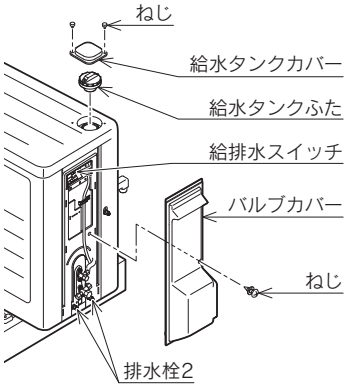
循環水の水抜き(水道水を使用している場合)

⚠注意

●運転中や停止直後は給水タンクふたを開けないでください。循環水が飛び散ってやけどをする原因になります。運転停止後しばらくして循環水が冷めてから行ってください。
●室外ユニットの側面や裏面のアルミ部分に触らないでください。けがの原因になります。

●循環水に水道水を使用した場合で凍結のおそれがあるときに、電源プラグを抜いたりブレーカを「切」にする場合は、必ず水抜きを行ってください。
●水抜きを行った後は電源プラグ、ブレーカは「入」にしないでください。故障の原因になります。

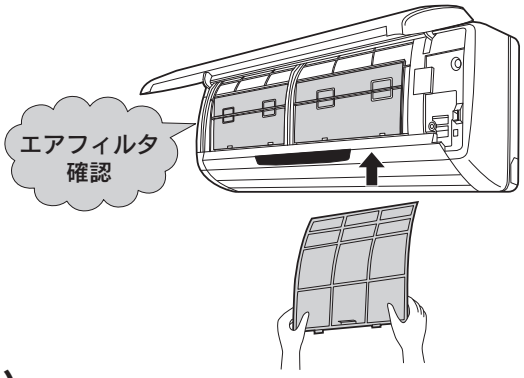
1. バルブカバーのねじ(1本)をはずし、バルブカバーを取りはずします。
2. 給水タンクカバーのねじ(2本)をはずし、給水タンクカバーを取りはずします。
3. 給水タンクふたをゆっくり開けます。
4. 排水栓2(2箇所)を緩めます。
5. 表示基板の給排水スイッチを押します。循環ポンプが運転して排水します。
   循環ポンプを停止させる場合はもう一度押してください。
6. 給水タンク内の水がすべて抜けていることを確認してください。
   抜けていない場合はもう一度給排水スイッチを押してください。
7. 循環水が出なくなったら排水栓2(2箇所)をしっかりと締め、バルブカバーを取付けます。
8. 給水タンクふたをつけ、「**カチカチ**」と音がするまで閉めます。
9. 給水タンクカバーを元通りに取付けます。
10. 電源プラグを抜くかブレーカを「**切**」にしてください。



シーズン前の準備

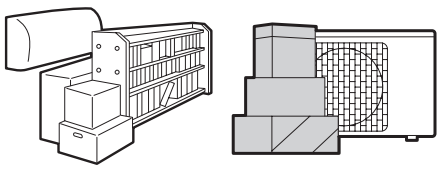
1 エアフィルタと空気清浄フィルタの掃除と確認

エアフィルタと空気清浄フィルタを掃除し、エアコンに取付けます。
取付けないで運転するとほこりなどが内部に入って、故障の原因となります。



2 吸込口・吹出口をふさがない

ふさがれていると正常な運転ができず、故障の原因になります。



3 電源プラグを確認する

⚠警告

●電源プラグのほこりを掃除して、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。専用のブレーカをご使用の場合はブレーカも「**入**」にしてください。



4 循環水の給水

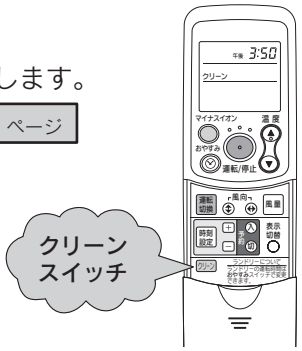
循環水に水道水を使用し水抜きを行った場合は、運転前に必ず給水してください。

46ページ

5 クリーンスイッチを押す

クリーン運転を行って室内ユニット内部のカビの発生を抑制します。

21ページ



点検のおすすめ

●数シーズンご使用になりますと、室内ユニットの内部が汚れ、能力低下の原因になることがあります。また、すでに発生しているカビはクリーン運転で取ることはできません。
●機器を安心して長くご使用いただくために、定期点検を受けることをおすすめします。
定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です。)
●室内ユニット内部の洗浄はお客様ご自身で行わず、お買い求めの販売店にご相談ください。
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、内部樹脂部品が破損したり水漏れすることがあります。また、電気部品やモータの発煙･発火･故障などの原因になる可能性があります。

故障･異常の見分けかたと処置方法

故障・異常が発生したときは

⚠警告

●不完全な修理は危険ですから、絶対にお客様ご自身で修理しないでください。
火災・感電・けが・水漏れの原因になります。

●故障・異常が発生した場合は室内ユニットの温度表示部と熱源機用リモコンの時刻表示部にエラーコードを表示して故障・異常をお知らせします。
エラーコードにより故障・異常箇所がわかるようになっていますので、エラーコードをお買い求めの販売店にご連絡ください。
●室内温度検知中は室内ユニットの温度表示部に「- -」を表示することがありますが故障・異常ではありません。



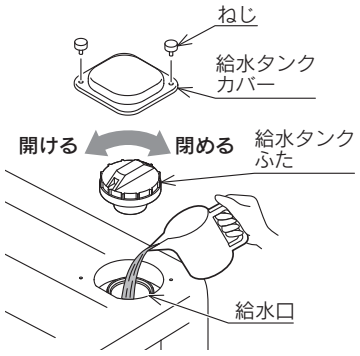
運転中に誤動作したときは

万一運転中に雷、自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったり、リモコン操作を受け付けなくなったりしたときは電源プラグをコンセントから抜き、約3分間待って再度差し込んだ後に、リモコンの運転/停止スイッチを押してください。また、熱源機用リモコンの現在時刻が合っていることを確認してください。

17ページ

エラーコードについて

●室内ユニットの温度表示部と熱源機用リモコンの時刻表示部に故障・異常箇所をエラーコードで表示します。
●室内ユニットと熱源機用リモコンで異なるエラーコードを表示することがあります。
●下記以外のエラーコードを表示した場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
●室内温度検知中は室内ユニットの温度表示部に「- -」を表示することがありますが、故障・異常ではありません。

<table>
<tr><th>エラーコード</th><th>原　因</th><th>処　　置</th></tr>
<tr><td>F8
E8
740
750
760</td><td>CMR通信異常</td><td>電源プラグを抜くかブレーカを「切」にし、約3分間待ってから再度電源を入れてください。その後、現在時刻を設定し直してください。
17ページ
それでも直らない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>LL</td><td>水位低下
(警告表示)
エラーコードを表示しても機器はしばらく運転しますが、すみやかに給水してください。</td><td rowspan="2">⚠注意
●運転中や停止直後は給水タンクふたを開けないでください。
循環水が飛び散ってやけどをする原因になります。
運転停止後しばらくして循環水が冷めてから行ってください。
機器、配管などから水漏れしていないことを確認して、以下に従って水道水または純正補充液(別売部品)を補給してください。
1. 給水タンクカバーのねじ(2本)をはずし、給水タンクカバーを取りはずします。
2. 給水タンクふたをゆっくり開けます。
3. 循環水に水道水を使用している場合は水道水、不凍液を使用している場合は純正補充液(別売部品)を補給します。
LLの場合：約1.5リットル(ペットボトル500ミリリットル3本分)
ELの場合：約2.0リットル(ペットボトル500ミリリットル4本分)
4. 給水タンクふたをつけ、「カチカチ」と音がするまで閉めます。
音がするまで閉めないと水漏れの原因になります。
5. 給水タンクカバーを元通りに取付けます。
6. リセットします。(ELの場合のみ)

</td></tr>
<tr><td>EL</td><td>水位異常低下</td></tr>
</table>

※リセット(警報解除)の方法…熱源機用リモコンの運転入/切スイッチを一度押して「**切**」にしてから再度押して「**入**」にします。

修理を依頼する前に

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。
次の処置を行っても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

現象		確認・処置
運転しない		●ブレーカが「**切**」になっていませんか。ブレーカを「**入**」にしてください。
途中で止まる		●タイマーで運転していませんか。 ●床暖房運転を開始しませんでしたか。
エアコン	再運転操作してもすぐに運転しない	●ユニットを保護するためです。運転停止後すぐに再運転操作しても約3分間、室外ユニットは運転しません。 ●エアコン用リモコンの設定温度は適切ですか。
	運転を停止しても止まらない	●クリーン運転中ではありませんか。
	運転中に温度表示部が消灯している	●リモコンの表示切替スイッチで温度表示部を消灯に設定していませんか。 ●入タイマー運転の予約中ではありませんか。 ●床暖房運転中ではありませんか。
	臭いがする	●部屋の空気中に含まれたタバコの煙・化粧品・壁や家具などの臭いが出てくるためです。
	音がする	●運転を始めたときや停止したとき、またはドライ運転中に“シュルシュル”“グッグッグ”などの音がしますが、これはユニット内部の冷媒(液)が流れている音です。 ●運転開始時や停止時に“ピシッ”という音がすることがありますが、これは温度変化により外装などが膨張収縮するために発生する音です。 ●暖房運転中やドライ運転終了時に“シュッ”という音がすることがありますが、これは冷媒の流れが切換わる音です。 ●ドライ運転開始後しばらくして“コク”という音がしますが、これは電磁弁の作動する音です。
	風が出てこない(室内ユニット)	●ドライ運転中は風が出ないことがあります。 ●暖房運転時には冷風防止のため、充分暖まらないと風が出ないようになっています。 ●暖房運転時の霜取り運転中は風が出ないようになっています。 ●冷房運転時の風量「**自動**」では、室内ファンが停止することがあります。
	よく冷えない よく暖まらない	●エアフィルタにほこりやゴミがつまっていませんか。 ●温度設定は適切ですか。 ●風量が「**弱**」になっていませんか。 ●室外ユニットの吸込口・吹出口がふさがれていませんか。 ●外気温が下がると暖房能力が低下しますので、他の暖房器具を併用してください。 ●窓やドアが開いていませんか。 ●換気扇が回っていませんか。
	エアコン用リモコン操作を受け付けない エアコン用リモコンの表示がうすい 送信時に表示がうすくなる エアコン用リモコンの表示が出ない	●電子式点灯方式の蛍光灯、インバータ方式の蛍光灯、コードレス電話による受信障害が考えられます。エアコン用リモコンを室内ユニットの受信部に近づけて操作してください。 ●乾電池が消耗していませんか。乾電池を交換してください。(単4形乾電池2個) 乾電池交換後、正常に動作しないときは乾電池をはずして、30秒以上たってから再度入れ直すか、乾電池をはずした状態で運転/停止スイッチを3、4回押してください。14ページ ●乾電池の⊕⊖が逆になっていませんか。 ●テレビ・ビデオなど他の機器に使用しているリモコンから同時に信号を発信しているときは、エアコンの受信部が他の機器のリモコンに反応して、エアコンのリモコン信号を受信できなくなることがあります。 ●リモコンラック(小物入れ)に他の機器のリモコンを収納した際に、つめすぎによりスイッチが押されることがあります。 ●リモコンラック(小物入れ)に立て掛けたとき、リモコンラックの縁にあたり、他の機器のリモコンのスイッチが押されていることがあります。
	風量が切換わらない	●ドライ・暖房運転時は切換わらないことがあります。
	霧が出ているように見える	●冷房運転中に室内ユニットの吹出口から霧が出ているように見えるのは、部屋の空気が冷風で冷やされるためです。
	湯気が出る	●暖房運転中に室外ユニットから湯気が出るのは、霜取り運転によるものです。
床暖房	床が暖まらない	●エアコンと同時に使用すると床暖房運転の暖房能力が低下します。 ●熱源機用リモコンの設定温度は適切ですか。 ●給水タンクに循環水が充分入っていますか。46ページ
	床から水の流れる音がする	●給水タンクに循環水が充分入っていますか。46ページ
	停止中に室外ユニットが運転する(ポンプが作動する)	●タイマー運転が設定されていませんか。 ●凍結予防のため、循環水を温めてポンプで循環させることがあります。 ●配管の空気抜きや水あか防止のため、ポンプが作動することがあります。
	熱源機用リモコンの操作ができない	●チャイルドロックがセットされていませんか。35ページ ●「**E-CON接続時のリモコンの設定**」をされていませんか。34ページ
	タイマー運転の設定ができない	●現在時刻が設定されていますか。停電したときや電源プラグを抜いたり、ブレーカを「**切**」にしたときは、現在時刻が合っていることを確認してください。17ページ

アフターサービス

修理を依頼するとき

●修理を依頼する前に45～47ページの「**故障・異常の見分けかたと処置方法**」の項を見て、もう一度確認してください。異常がある場合は運転を停止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください。

1. エアコンの形名…… 室内ユニットの下面・室外ユニットの外装に記載されています。

9・10ページ

RAY-4037・RAY-4037K・RAY-4037E1

2. お買い上げ年月日
3. 故障の状況……できるだけ詳しく
4. ご住所、お名前、電話番号
5. 訪問ご希望日

移設するとき

●増改築、引越しなどでエアコンを取りはずしたり、再設置する場合は専門の技術が必要になりますので、お買い求めの販売店にご相談ください。
この場合の取りはずし、設置は保証期間内でも費用がかかります。

廃棄するとき

●2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金をお支払いいただき、対象品をお買い求めの販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証・修理について

この温水熱源機付エアコンには「保証書」がついています

●正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
お買い求めの販売店にご連絡ください。
●保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
修理により性能が維持できる場合はご希望により有料修理いたします。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です

●性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

●経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務づけられた以下の内容を室内ユニットの下面に表示しています。



【設計上の標準使用期間】　10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

●運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
●設計上の標準使用期間は無料保証期間とは異なります。
また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件

JIS C 9921-3ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による。

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24℃)
	暖房室内温度	20℃(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度15℃)
	暖房室外温度	7℃(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付工事説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル
		冷房：6月2日から9月21日までの112日間
		暖房：10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房：9時間/日
		暖房：7時間/日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年
		暖房：1,183時間/年

※設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕　様

形名				RAY-4037・RAY-4037K・RAY-4037E1	
室内・室外の組合わせ				RCY-4037	AEY-4037 AEY-4037K AEY-4037E1
種類				冷房・暖房兼用セパレート形	
電源				単相200V　50/60Hz	
エアコン	冷房	定格冷房能力 (kW)		4.0(0.7～4.5)	
		定格冷房消費電力 (W)		1,230(200～1,580)	
		運転電流 (A)		6.3	
		エネルギー消費効率		3.25	
		騒音 (dB)		46	47
		面積のめやす(m^2)	鉄筋アパート南向き洋室	28	
			木造南向き和室	18	
	暖房	定格暖房標準能力 (kW)		6.0(0.6～8.3)	
		定格暖房低温能力 (kW)		6.0	
		定格暖房標準消費電力 (W)		1,615(185～2,690)	
		定格暖房低温消費電力 (W)		2,380	
		運転電流 (A)		8.3	
		エネルギー消費効率		3.72	
		騒音 (dB)		47	47
		面積のめやす(m^2)	鉄筋アパート南向き洋室	27	
			木造南向き和室	22	
	冷暖房平均エネルギー消費効率			3.49	
床暖房	床暖房単独運転時	温水出力 (kW)		6.3	
		循環水戻り温度 (℃)		25	
		消費電力 (W)		1,500	
		運転電流 (A)		7.7	
		エネルギー消費効率		4.20	
		騒音 (dB)		―	47
		面積のめやす(m^2)	鉄筋アパート南向き洋室	27	
			木造南向き和室	22	
	循環水 (L)			水道水または不凍液 3.2(室外ユニット)	
	温水配管接続径		往き	R3/4(20A)	
			戻り	R3/4(20A)	
冷媒配管		最大長さ (m)		15	
		最大高低差 (m)		10	
温水配管		最大長さ (m)		10	
		最大高低差 (m)		4	
総質量 (kg)				9.5	51
外形寸法(高さ×幅×奥行) (mm)				RCY-4037：295×799×237 AEY-4037・AEY-4037K・AEY-4037E1：675×825×300	
付属品				エアコン用リモコン・単4形乾電池(2個)・エアコン用リモコン取付具 酵素除菌空気清浄フィルタ・竹炭/光触媒空気清浄フィルタ ドレンエルボ・防振ゴム・取扱説明書・据付工事説明書・保証書	

●この仕様値はJIS(日本工業規格)に基づいた数値です。
●温水出力はJIS条件において循環水戻り温度25℃、循環水量毎分12リットル、循環水に水道水を使用した場合の値です。
　循環水戻り温度により「エネルギー消費効率」の成績係数(COP)の値は異なります。
　また室内ユニットの自然放熱量を含みます。
●冷暖房面積のめやすは家庭用品品質表示法に基づいて算出した数値です。
●騒音値は当社実測値です。騒音値は反響音の少ない無響室で測定した風量「強」運転時の数値です。
　実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
●「エネルギー消費効率」の成績係数(COP)は消費電力1キロワットあたりの暖房能力、冷房能力を表したものです。
●運転していないときでもマイコンをはたらかせるため約5ワットの電力を消費しています。
●AEY-4037KはAEY-4037に凍結予防ヒータ(消費電力：100W)が内蔵されたものです。



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が2090のフロン類が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

●この表示は家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、認識していただくための表示です。
●エアコンを取りはずす際はフロン類の回収が必要です。

おぼえがき

お買い上げ日	年　　月　　日
販売店名	
	電話番号

●記入しておくと修理などの依頼のときに便利です。

愛情点検



長年ご使用の温水熱源機付エアコンの点検を！

こんな症状はありませんか？

- ●ブレーカがたびたび落ちる。
- ●電源コードやプラグが異常に熱い。
- ●電源プラグが変色している。
- ●運転中にこげくさい臭いがする。
- ●室内ユニットや配管接続部から水が漏れる。
- ●架台や吊り下げなどの取付け部品に腐食や緩みがある。
- ●異常な音や振動がする。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、運転を停止して電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所

CHOFU 長府製作所

●本社 ——— 山口県下関市長府扇町2-1

●お問い合わせ先

本社・営業部	〒752-8555	下関市長府扇町2-1	☎(083)248-1111 FAX(083)248-1906
北海道販売センター	〒003-0809	札幌市白石区菊水九条2-3-1	☎(011)813-2210
盛岡営業所	〒020-0122	盛岡市みたけ5-15-50	☎(019)641-0811
仙台営業所	〒980-0012	仙台市青葉区錦町1-4-6	☎(022)264-0311
宇都宮工場・営業部	〒321-3231	宇都宮市清原工業団地30番	☎(028)667-6111
大宮営業所	〒331-0812	さいたま市北区宮原町4-16-30	☎(048)653-8111
東京支店	〒160-0022	新宿区新宿5-14-6	☎(03)5369-3511
横浜営業所	〒224-0003	横浜市都筑区中川中央1-36-21	☎(045)912-3111
千葉営業所	〒261-0001	千葉市美浜区幸町2-24-32	☎(043)248-4111
名古屋営業所	〒465-0095	名古屋市名東区高社1-72-1	☎(052)779-2111
金沢営業所	〒921-8550	金沢市玉鉾4-17	☎(076)292-3111
松本営業所	〒390-0837	松本市鎌田1-3-17ヨシエビル1F	☎(0263)24-0211
滋賀工場・営業部	〒520-2394	野洲市野洲1473-1	☎(077)588-4111
大阪支店	〒564-0053	吹田市江の木町18-27	☎(06)6338-7111
香川営業所	〒764-8510	仲多度郡多度津町東港町7-8	☎(0877)33-2311
岡山営業所	〒700-0976	岡山市北区辰巳3-111	☎(086)245-1111
広島営業所	〒732-0811	広島市南区段原1-1-1	☎(082)261-5111
福岡支店	〒812-0024	福岡市博多区綱場町9-20	☎(092)273-2811
沖縄営業所	〒901-2101	浦添市西原3-18-10	☎(098)877-3111